

**口腔診査情報 CSV 形式データから
HL7 への変換仕様
Ver. 1.0**

2017年3月

公益社団法人 日本歯科医師会

目 次

1. 概要	1
1.1 基本方針	1
1.2 OBX セグメントでの口腔診査情報の表現について	1
1.3 「口腔診査情報仕様」の項目を参照する際の表記について	2
2. 口腔診査情報通知メッセージ(ORU)のデータ格納形式	3
2.1 フォルダ構造概要	3
2.2 診療日フォルダ	3
2.3 データ種別フォルダ	4
2.4 コンテンツフォルダ	4
2.5 主文書ファイル	5
2.6 コンテンツ定義ファイル	5
2.7 添付ファイル	5
3. 口腔診査情報通知メッセージ(ORU)で使用するコード表	6
3.1 「口腔診査情報コード仕様」で定義されたコード表	6
3.2 外部で定義された標準コード表	13
3.3 本仕様で定義したコード表	13
4. 口腔診査情報通知メッセージ (ORU) の構文	25
5. 口腔診査情報通知メッセージ (ORU) のセグメント詳細	27
5.1 メッセージヘッダセグメント (MSH)	27
5.2 患者識別セグメント (PID)	29
5.3 来院情報セグメント (PV1)	32
5.4 共通オーダセグメント (ORC)	36
5.5 検査要求セグメント (OBR)	40
5.6 タイミング/数量セグメント (TQ1)	44
5.7 検査依頼項目セグメント (OBX)	46
6. HL7 メッセージ例	49
6.1 メッセージ例 1	49
6.2 メッセージ例 2	53
6.3 メッセージ例 3	64
7. 改定履歴	81

1. 概要

「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様 Ver.1.0」(以下、「本仕様」と呼ぶ)は、医療機関や学校健診などでの診査により収集された歯科口腔情報のスナップショットを HL7 V2.5 メッセージで交換する際の仕様を定義するとともに、CSV 形式で交換する際の仕様である「口腔診査情報コード仕様」から変換する際の項目間のマッピング方法を定義している。

1.1 基本方針

本仕様では、口腔診査情報を HL7 V2.5 メッセージで交換するため、検査結果通知 (ORU) メッセージを拡張した「口腔診査情報通知メッセージ (ORU)」を定義した。拡張部分は主に OBX セグメントによる歯科口腔情報の表現の部分であり、それ以外のメッセージ構造等の変更はない。

特に記載がない場合、HL7 メッセージの仕様については「SS-MIX2 標準化ストレージ仕様書 Ver.1.2d」に準拠するものとする。

また、生成した HL7 メッセージをアーカイブ目的で保存する場合、フォルダ構成等のデータ格納方式については「SS-MIX2 拡張ストレージ構成の説明と構築ガイドライン Ver.1.2d」に準拠するものとする。アーカイブ目的以外で保存する場合のデータ格納方式については、特に規定しない。

1.2 OBX セグメントでの口腔診査情報の表現について

口腔診査情報における歯ごとの多岐にわたる診査項目情報は、以下の要領で OBX セグメントを使用して表現する。

1. 1つのOBXセグメントに1つの診査項目の情報を表現する。診査項目に対して一意のコードを割り当て、OBX-3にセットする。
2. 1つの診査項目に複数の値を持つ場合、データ型が同じであれば繰り返しを利用して1つのセグメントにセットする。
3. OBX-4 (検査副 ID)を同一の値にすることによって、複数のOBXセグメントを歯単位あるいは場合によってユニット単位、レコード単位でグルーピングする。OBX-4 にセットする値は以下のようなルールとする。

T<Nt>:

歯単位でグルーピングする場合に、<Nt>番目の歯の属性情報を記述する。

(<Nt>は、1から始まるメッセージ内でユニークな連番)

「T0」をセットすると、全歯に共通の情報とみなす。

併存ユニットがある (※) 場合や併存レコードがある (※) 場合については下記を参照。

T<Nt>U<Nu>:

歯の診査情報レコードユニットに属する7つのレコードを表現する際、併存ユニットがある (※) 場合に、<Nt>番目の歯の<Nu>番目のユニットの属性情報を記述する。

(<Nu>は、1から始まる歯内でユニークな連番)

併存レコードがある (※) 場合については下記を参照。

T<Nt> U<Nu>R<Nr>:

現在歯の内容部分 (TP) レコードを表現する際、併存レコードがある (※) 場合に、<Nt>番目の歯の<Nu>番目のユニットの<Nr>番目のレコードの属性情報を記述する。

(<Nr>は、1から始まるユニット内でユニークな連番)

併存ユニットがない (※) 場合はU<Nu>を省略する。

※: 併存ユニットの有無については<TB-5: 併存ユニット数>の記述を、併存レコードの有無

については<TP-2: 併存レコード数 (TP)>の記述を参照のこと。

4. <Nt>,<Nu>,<Nr>の昇順になるように OBX セグメントを配置する。

```
OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T1|1047^右側下顎第2大臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
OBX|2|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T1|2^欠損歯^JDASTB03|||||F<CR>
OBX|3|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T1|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
OBX|4|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T1|56^欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯)(△)】*^JDASTD02|||||F<CR>
OBX|5|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T1|05^ (△) (欠損補綴歯)^JDASTD03|||||F<CR>
OBX|6|CWE|TM04^有床義歯^JDAS0003|T1|16^局部義歯(レジン床)(PD)*^JDASTM04|||||F<CR>
...
OBX|23|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T2U1|1045^右側下顎第2小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
OBX|24|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T2U1|6^残根^JDASTB03|||||F<CR>
OBX|25|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T2U1|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
OBX|26|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T2U1|56^欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯)(△)】*^JDASTD02|||||F<CR>
OBX|27|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T2U1|05^ (△) (欠損補綴歯)^JDASTD03|||||F<CR>
OBX|28|CWE|TP09^未処置歯(う蝕等、治療中を含む)^JDAS0003|T2U1|11^残根(残根上義歯)*^JDASTP09|||||F<CR>
...
OBX|35|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T2U2|1045^右側下顎第2小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
OBX|36|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T2U2|2^欠損歯^JDASTB03|||||F<CR>
OBX|37|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T2U2|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
OBX|38|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T2U2|56^欠損歯【喪失歯(欠損補綴歯)(△)】*^JDASTD02|||||F<CR>
OBX|39|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T2U2|05^ (△) (欠損補綴歯)^JDASTD03|||||F<CR>
OBX|40|CWE|TM04^有床義歯^JDAS0003|T2U2|16^局部義歯(レジン床)(PD)*^JDASTM04|||||F<CR>
OBX|41|CWE|TM06^義歯人工歯^JDAS0003|T2U2|03^硬質レジン歯^JDASTM06|||||F<CR>
...
```

1.3 「口腔診査情報仕様」の項目を参照する際の表記について

本仕様では、「口腔診査情報コード仕様」の項目を参照する場合は、「<PN-10:氏名>」などとコード仕様のレコード識別情報(左記では「PN」)、項目番号(同じく「10」)、項目名称(同じく「氏名」)の組み合わせにより該当項目を参照する。ただし、日付や性別など、HL7 で許されているフォーマットやコードに変換してからセットする必要がある項目もあるので注意が必要である。

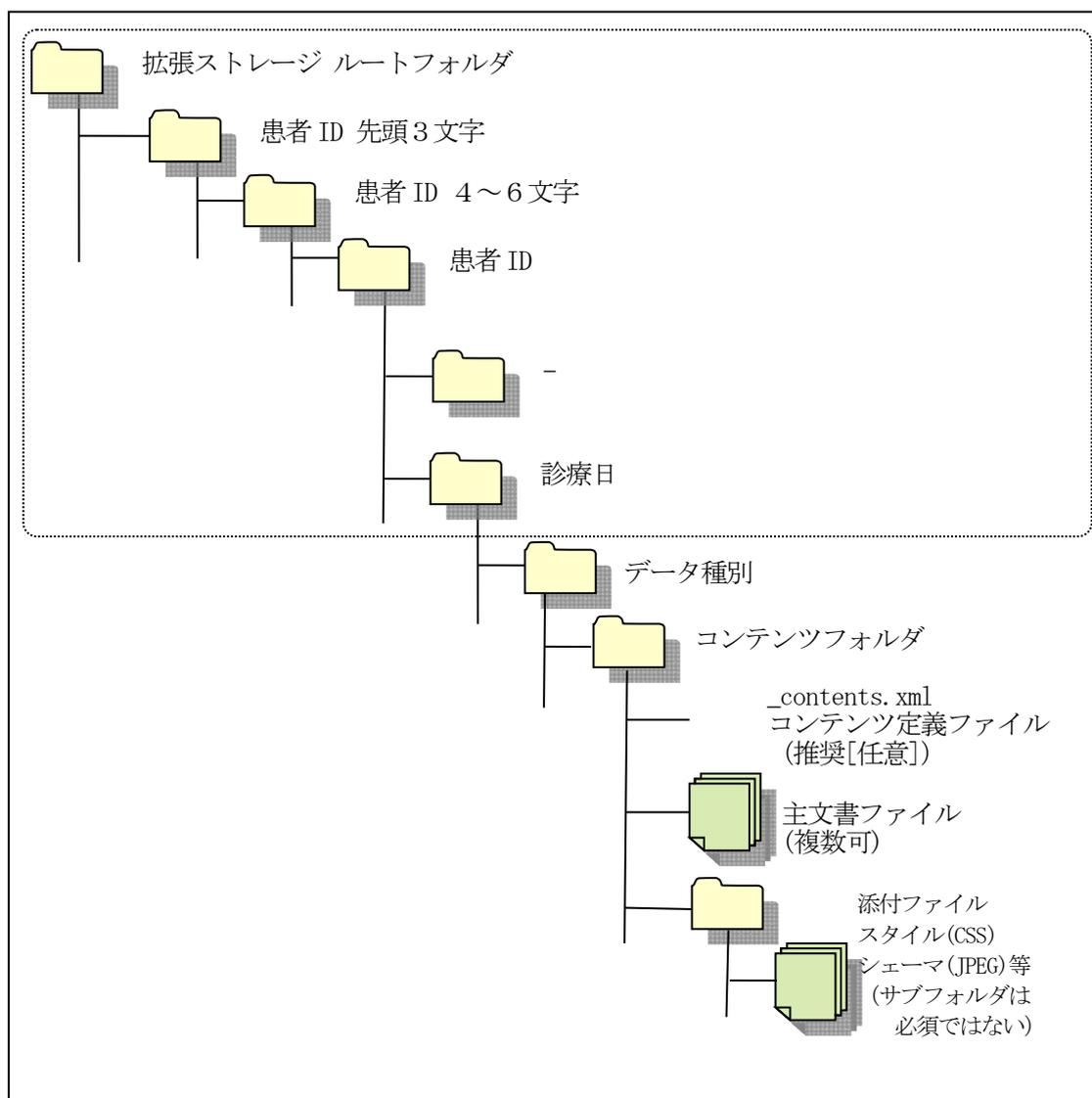
以下の章では、口腔診査情報通知メッセージのデータ格納方式、使用するコード表、HL7 メッセージの構文、HL7 セグメントの詳細について記述している。

2. 口腔診査情報通知メッセージ(ORU)のデータ格納形式

口腔診査情報通知メッセージ(ORU)の HL7 ファイルをアーカイブ目的で保存する場合、そのデータ格納形式は「SS-MIX2 拡張ストレージ構成の説明と構築ガイドライン Ver.1.2d」に準拠するものとする。

2.1 フォルダ構造概要

口腔診査情報通知メッセージ(ORU)の HL7 ファイルをアーカイブ目的で保存する場合、「SS-MIX2 拡張ストレージ構成の説明と構築ガイドライン Ver.1.2d」に従い下図の通りとする。



2.2 患者 ID フォルダ

本仕様では、患者 ID フォルダには<PN-6: 医療機関内 ID>を使用する。患者 ID 先頭3文字、患者 ID 4~6文字のフォルダも同様とする。

2.3 診療日フォルダ

本仕様では、診療日フォルダはスナップショット作成日 (<DT-4: スナップショット作成年月日>) を使用

する。

2.4 データ種別フォルダ

「SS-MIX2 拡張ストレージ構成の説明と構築ガイドライン Ver.1.2d」では、データ種別フォルダの命名規則は、HL7 Ver.2.5 における CWE 型に倣い、以下の通りとなっている。

<ローカルコード>^<ローカル種別名称>^<ローカルコード体系コード>^<標準コード>^<標準種別名称>^<標準コード体系コード>

本仕様では、ローカルコードとして JDAS 表 0002 を、標準コードとして LOINC を使用し、データ種別フォルダは「LJDAS-100^口腔診査情報^JDAS0002^54570-7^口腔状態^LN」とする。

JDAS表0002 - 口腔診査文書種別 (コーディングシステム名 : JDAS0002)

コード	名称	備考
LJDAS-100	口腔診査情報	

例 : LJDAS-100^口腔診査情報^JDAS0002^54570-7^口腔状態^LN

2.5 コンテンツフォルダ

「SS-MIX2 拡張ストレージ構成の説明と構築ガイドライン Ver.1.2d」では、コンテンツフォルダの命名規則は、以下の通りとなっている。

<患者 ID>_<診療日>_<データ種別コード>_<特定キー>_<発生日時>_<診療科コード>_<コンディションフラグ>
--

本仕様では、コンテンツフォルダの各要素にセットする値を下表の通りとする。

表1 コンテンツフォルダの各要素の値

コンテンツフォルダの要素	使用する値	備考
患者 ID	<PN-6: 医療機関内 ID>	
診療日	<DT-4: スナップショット作成年月日>	「YYYYMMDD」形式
データ種別コード	「LJDAS-100^口腔診査情報^JDAS0002^54570-7^口腔状態^LN」固定	
特定キー	<DT-4: スナップショット作成年月日>と <DT-5: スナップショット作成時刻>を連結する	「YYYYMMDDhhmmss」形式
発生日時	ファイル生成時の現在日時をセットする	「YYYYMMDDhhmmss」形式
診療科コード	<ON-11: 診療科コード>。不明の場合は「-」固定	
コンディションフラグ	SS-MIX2 で規定されている値	

例 : 1234567890_20161107_LJDAS-100^口腔診査情報^JDAS0002^54570-7^口腔状態^LN_20161107112233_20161107123456_90_1

2.6 主文書ファイル

本仕様では、主文書ファイルは口腔診査情報通知メッセージ(ORU)の HL7 ファイルとし、以下の命名規則とする。各要素に指定する値はコンテンツフォルダと同じ値を使用する。

<患者 ID>_<特定キー>_<発生日時>.hl7

例 : 1234567890_20161107112233_20161107123456.hl7

2.7 コンテンツ定義ファイル

本仕様では、コンテンツ定義ファイルは使用しない。

2.8 添付ファイル

本仕様では、<IM-3: 画像情報 (画像ファイル所在情報)>で指定した画像ファイルを添付ファイルとして保存することができる。

例:<IM-3: 画像情報 (画像ファイル所在情報)>の値が「IMG¥IMG0001.JPG」の場合、サブフォルダ「IMG」に「IMG0001.JPG」という JPEG ファイルを保存する。

3. 口腔診査情報通知メッセージ(ORU)で使用するコード表

口腔診査情報通知メッセージ(ORU)では、以下のコード表を使用する。

3.1 「口腔診査情報コード仕様」で定義されたコード表

「口腔診査情報コード仕様」で定義されている下表のコード表を OBR-4 および OBX-5 で使用する。コーディングシステム名は、上記コード仕様本体では定義されていないため、「JDAS」で始まる 8 桁ないし 11 桁の値を定義した。

表2 口腔診査情報通知メッセージ(ORU)で使用する
「口腔診査情報コード仕様」のコード表

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
入力種別 (NS) レコード			
NS-2 入力種別	JDASNS02	OBR-4	
I. 部位パート (TB) レコード			
TB-2 歯種コード	JDASTB02	OBX-5	
TB-3 状態コード	JDASTB03	OBX-5	
TB-4 部分コード	JDASTB04	OBX-5	
II. 基本状態パート (TD) レコード			
TD-2 歯の基本状態	JDASTD02	OBX-5	
TD-3 歯科健診記号	JDASTD03	OBX-5	
III. 現在歯の内容パート (TP) レコード			
TP-3 生活歯・失活歯	JDASTP03	OBX-5	
TP-4 歯の萌出異常	JDASTP04	OBX-5	
TP-5 歯の位置異常	JDASTP05	OBX-5	
TP-6 歯根の分割	JDASTP06	OBX-5	
TP-7 歯の形態異常・形成異常	JDASTP07	OBX-5	
TP-8 過剰歯	JDASTP08	OBX-5	
TP-9 未処置歯 (う蝕等、治療中を含む)	JDASTP09	OBX-5	
TP-10 テンポラリークラウン	JDASTP10	OBX-5	
TP-11 処置歯 (部分修復)	JDASTP11	OBX-5	
TP-12 窩洞形態	JDASTP12	OBX-5	
TP-13 歯面 (切端・咬合面 I O*)	JDASTP13	OBX-5	
TP-14 歯面 (唇側面・頬側面 B*)	JDASTP14	OBX-5	
TP-15 歯面 (口蓋側面・舌側面 P L*)	JDASTP15	OBX-5	
TP-16 歯面 (近心面 M*)	JDASTP16	OBX-5	
TP-17 歯面 (遠心面 D*)	JDASTP17	OBX-5	
TP-18 歯の主な部位 (歯冠部)	JDASTP18	OBX-5	
TP-19 歯の主な部位 (歯頸部)	JDASTP19	OBX-5	
TP-20 歯の主な部位 (歯根部)	JDASTP20	OBX-5	
TP-21 処置歯 (全部修復)	JDASTP21	OBX-5	
TP-22 処置歯 (その他修復)	JDASTP22	OBX-5	
TP-23 連結冠・ブリッジ支台歯	JDASTP23	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
TP-24 連結冠・ブリッジ番号	JDASTP24	OBX-5	
TP-25 レストシート	JDASTP25	OBX-5	
TP-26 クラスプ	JDASTP26	OBX-5	
TP-27 固定式矯正装置	JDASTP27	OBX-5	
TP-28 暫間固定	JDASTP28	OBX-5	
TP-29 歯肉の状態	JDASTP29	OBX-5	
TP-30 歯石沈着	JDASTP30	OBX-5	
TP-31 歯根のう胞	JDASTP31	OBX-5	
TP-32 ろう孔	JDASTP32	OBX-5	
TP-33 骨瘤	JDASTP33	OBX-5	
IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード			
TM-2 ポンティック	JDASTM02	OBX-5	
TM-3 ブリッジ番号	JDASTM03	OBX-5	
TM-4 有床義歯	JDASTM04	OBX-5	
TM-5 複数義歯番号	JDASTM05	OBX-5	
TM-6 義歯人工歯	JDASTM06	OBX-5	
TM-7 義歯補綴隙	JDASTM07	OBX-5	
TM-8 義歯大連結子	JDASTM08	OBX-5	
TM-9 補強線	JDASTM09	OBX-5	
TM-10 骨瘤	JDASTM10	OBX-5	
V. その他パート (TE) レコード			
TE-2 当該歯製品識別情報の有無	JDASTE02	OBX-5	
TE-5 当該歯特記事項の有無	JDASTE05	OBX-5	
TE-7 当該歯入力種別	JDASTE07	OBX-5	
VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード			
TF-2 標準プロファイル 26 項目の情報の有無	JDASTF02	OBX-5	
TF-3 乳歯・D c d	JDASTF03	OBX-5	
TF-4 健全歯・S o u	JDASTF04	OBX-5	
TF-5 C 1 ~ C 3 (治療中を含む)・C 1 2 3	JDASTF05	OBX-5	
TF-6 半埋伏・埋伏・R T	JDASTF06	OBX-5	
TF-7 C R 充填・セメント充填・C R	JDASTF07	OBX-5	
TF-8 インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠 金属色・I n	JDASTF08	OBX-5	
TF-9 インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠 歯冠色・I n T C	JDASTF09	OBX-5	
TF-10 アマルガム充填・A F	JDASTF10	OBX-5	
TF-11 切端・咬合面・I O	JDASTF11	OBX-5	
TF-12 唇側面・頬側面・B	JDASTF12	OBX-5	
TF-13 口蓋側面・舌側面・P L	JDASTF13	OBX-5	
TF-14 近心面・M	JDASTF14	OBX-5	
TF-15 遠心面・D	JDASTF15	OBX-5	
TF-16 全部金属冠 (FMCほか)・FMC	JDASTF16	OBX-5	
TF-17 前装冠 (HR、MBほか)・HR	JDASTF17	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
TF-18 H J C、セラミックほか・H J C	JDASTF18	OBX-5	
TF-19 支台歯（インプラントも可）・A b u	JDASTF19	OBX-5	
TF-20 ポンティック・P o n	JDASTF20	OBX-5	
TF-21 残根・根面板ほか・C 4	JDASTF21	OBX-5	
TF-22 欠損・MAM	JDASTF22	OBX-5	
TF-23 死後脱落の疑い・MPM	JDASTF23	OBX-5	
TF-24 義歯（人工歯あり）・D e n	JDASTF24	OBX-5	
TF-25 インプラント・I m p l	JDASTF25	OBX-5	
TF-26 仮歯（TEK、プロビ等）あり・T e C	JDASTF26	OBX-5	
TF-27 歯あり（状態不明）・P r e	JDASTF27	OBX-5	
TF-28 情報なし・N o n	JDASTF28	OBX-5	
VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH) レコード			
TH-2 歯科人間ドック検査情報の有無	JDASTH02	OBX-5	
TH-3 う蝕（疑わしい病名）の有無	JDASTH03	OBX-5	
TH-5 う蝕（Per：根尖性歯周炎（根尖病巣））	JDASTH05	OBX-5	
TH-6 う蝕（Hys：知覚過敏症）	JDASTH06	OBX-5	
TH-7 歯周病（動揺度）Miller	JDASTH07	OBX-5	
TH-8 歯周病（根分岐部病変）	JDASTH08	OBX-5	
TH-9 歯周病（角化歯肉の有無）	JDASTH09	OBX-5	
TH-10 歯周病（PSR（Periodontal Screening and Recording））	JDASTH10	OBX-5	
TH-11 歯周病（P I I（Plaque Index））	JDASTH11	OBX-5	
矯正関係レコード (KK)			
KK-2 矯正関係情報の有無	JDASKK02	OBX-5	
KK-3 歯列の異常	JDASKK03	OBX-5	
KK-4 咬合関係の異常	JDASKK04	OBX-5	
KK-5 唇顎口蓋裂	JDASKK05	OBX-5	
KK-6 矯正装置	JDASKK06	OBX-5	
KK-7 その他の矯正情報の有無	JDASKK07	OBX-5	
その他の疾病及び異常レコード (SI)			
SI-2 その他の疾病及び異常の有無	JDASSI02	OBX-5	
SI-3 小帯の異常	JDASSI03	OBX-5	
SI-4 骨瘤	JDASSI04	OBX-5	
SI-6 口蓋隆起	JDASSI06	OBX-5	
所見・特記事項レコード (SK)			
SK-2 所見・特記事項の有無	JDASSK02	OBX-5	
歯科健診等補足項目レコード (HK)			
HK-2 歯科健診等の種別	JDASHK02	OBX-5	
I. 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目 (E01)			
HK.E01-4 妊娠・産後の別	JDASHKE0104	OBX-5	
HK.E01-6 要治療のむし歯	JDASHKE0106	OBX-5	
HK.E01-8 歯石	JDASHKE0108	OBX-5	
HK.E01-9 歯肉の炎症	JDASHKE0109	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
II. 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E02）			
HK.E02-5 むし歯の罹患型	JDASHKE0205	OBX-5	
HK.E02-6 要治療のむし歯	JDASHKE0206	OBX-5	
HK.E02-8 歯の汚れ	JDASHKE0208	OBX-5	
HK.E02-9 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0209	OBX-5	
HK.E02-11 かみ合わせ	JDASHKE0211	OBX-5	
III. 1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E03）			
HK.E03-5 むし歯の罹患型	JDASHKE0305	OBX-5	
HK.E03-6 要治療のむし歯	JDASHKE0306	OBX-5	
HK.E03-8 歯の汚れ	JDASHKE0308	OBX-5	
HK.E03-9 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0309	OBX-5	
HK.E03-11 かみ合わせ	JDASHKE0311	OBX-5	
IV. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E04）			
HK.E04-5 むし歯の罹患型	JDASHKE0405	OBX-5	
HK.E04-6 要治療のむし歯	JDASHKE0406	OBX-5	
HK.E04-8 歯の汚れ	JDASHKE0408	OBX-5	
HK.E04-9 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0409	OBX-5	
HK.E04-11 かみ合わせ	JDASHKE0411	OBX-5	
V. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E05）			
HK.E05-5 むし歯の罹患型	JDASHKE0505	OBX-5	
HK.E05-6 要治療のむし歯	JDASHKE0506	OBX-5	
HK.E05-8 歯の汚れ	JDASHKE0508	OBX-5	
HK.E05-9 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0509	OBX-5	
HK.E05-11 かみ合わせ	JDASHKE0511	OBX-5	
VI. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E06）			
HK.E06-5 要治療のむし歯	JDASHKE0605	OBX-5	
HK.E06-7 歯の汚れ	JDASHKE0607	OBX-5	
HK.E06-8 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0608	OBX-5	
HK.E06-10 かみ合わせ	JDASHKE0610	OBX-5	
VII. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E07）			
HK.E07-5 要治療のむし歯	JDASHKE0705	OBX-5	
HK.E07-8 歯の汚れ	JDASHKE0708	OBX-5	
HK.E07-9 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0709	OBX-5	
HK.E07-11 かみ合わせ	JDASHKE0711	OBX-5	
VIII. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式） 補足項目（E08）			
HK.E08-5 要治療のむし歯	JDASHKE0805	OBX-5	
HK.E08-8 歯の汚れ	JDASHKE0808	OBX-5	
HK.E08-9 歯肉・粘膜異常の有無	JDASHKE0809	OBX-5	
HK.E08-11 かみ合わせ	JDASHKE0811	OBX-5	
IX. 就学時健康診断補足項目（E09）			
X. 学校歯科健康診断補足項目（E10）			
HK.E10-5 顎関節	JDASHKE1005	OBX-5	
HK.E10-6 歯列・咬合	JDASHKE1006	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
HK.E10-7 歯垢の状態	JDASHKE1007	OBX-5	
HK.E10-8 歯肉の状態	JDASHKE1008	OBX-5	
HK.E10-18 事後処置	JDASHKE1018	OBX-5	
X I. 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目（E11）			
HK.E11-12 歯肉の状況（C P I）・BOP17 又は16	JDASHKE1112	OBX-5	
HK.E11-13 歯肉の状況（C P I）・BOP11	JDASHKE1113	OBX-5	
HK.E11-14 歯肉の状況（C P I）・BOP26 又は27	JDASHKE1114	OBX-5	
HK.E11-15 歯肉の状況（C P I）・BOP47 又は46	JDASHKE1115	OBX-5	
HK.E11-16 歯肉の状況（C P I）・BOP31	JDASHKE1116	OBX-5	
HK.E11-17 歯肉の状況（C P I）・BOP36 又は37	JDASHKE1117	OBX-5	
HK.E11-18 歯肉の状況（C P I）・PD17 又は16	JDASHKE1118	OBX-5	
HK.E11-19 歯肉の状況（C P I）・PD11	JDASHKE1119	OBX-5	
HK.E11-20 歯肉の状況（C P I）・PD26 又は27	JDASHKE1120	OBX-5	
HK.E11-21 歯肉の状況（C P I）・PD47 又は46	JDASHKE1121	OBX-5	
HK.E11-22 歯肉の状況（C P I）・PD31	JDASHKE1122	OBX-5	
HK.E11-23 歯肉の状況（C P I）・PD36 又は37	JDASHKE1123	OBX-5	
HK.E11-24 歯肉の状況（C P I）・個人コード最大値歯肉出血	JDASHKE1124	OBX-5	
HK.E11-25 歯肉の状況（C P I）・個人コード最大値歯周ポケット	JDASHKE1125	OBX-5	
HK.E11-26 口腔清掃状態	JDASHKE1126	OBX-5	
HK.E11-27 歯石の付着	JDASHKE1127	OBX-5	
HK.E11-28 その他の所見（歯列咬合）	JDASHKE1128	OBX-5	
HK.E11-29 その他の所見（顎関節）	JDASHKE1129	OBX-5	
HK.E11-30 その他の所見（粘膜）	JDASHKE1130	OBX-5	
HK.E11-32 判定区分	JDASHKE1132	OBX-5	
HK.E11-34 市町村への連絡事項	JDASHKE1134	OBX-5	
X II. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（E12）			
HK.E12-12 補綴状況（上顎義歯の部位）	JDASHKE1212	OBX-5	
HK.E12-13 補綴状況（下顎義歯の部位）	JDASHKE1213	OBX-5	
HK.E12-14 補綴状況（上顎義歯の状況）	JDASHKE1214	OBX-5	
HK.E12-15 補綴状況（下顎義歯の状況）	JDASHKE1215	OBX-5	
HK.E12-16 補綴状況（義歯の必要性）	JDASHKE1216	OBX-5	
HK.E12-17 補綴状況（インプラント）	JDASHKE1217	OBX-5	
HK.E12-18 咬合の状態（アイヒナーの分類）	JDASHKE1218	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
HK.E12-19 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 右側)	JDASHKE1219	OBX-5	
HK.E12-20 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 左側)	JDASHKE1220	OBX-5	
HK.E12-21 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 右側)	JDASHKE1221	OBX-5	
HK.E12-22 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 左側)	JDASHKE1222	OBX-5	
HK.E12-23 咀嚼力評価	JDASHKE1223	OBX-5	
HK.E12-24 舌機能評価	JDASHKE1224	OBX-5	
HK.E12-25 嚥下機能評価	JDASHKE1225	OBX-5	
HK.E12-26 口腔衛生状態 (視診) (プラークの付着状況)	JDASHKE1226	OBX-5	
HK.E12-27 口腔衛生状態 (視診) (食渣)	JDASHKE1227	OBX-5	
HK.E12-28 口腔衛生状態 (視診) (舌苔)	JDASHKE1228	OBX-5	
HK.E12-29 口腔衛生状態 (視診) (口臭)	JDASHKE1229	OBX-5	
HK.E12-30 口腔衛生状態 (視診) (義歯清掃状況)	JDASHKE1230	OBX-5	
HK.E12-31 口腔乾燥 (視診)	JDASHKE1231	OBX-5	
HK.E12-32 口腔乾燥 (口腔水分計等)	JDASHKE1232	OBX-5	
HK.E12-33 歯肉の状況 (C P I)・BOP17 又は 16	JDASHKE1233	OBX-5	
HK.E12-34 歯肉の状況 (C P I)・BOP11	JDASHKE1234	OBX-5	
HK.E12-35 歯肉の状況 (C P I)・BOP26 又は 27	JDASHKE1235	OBX-5	
HK.E12-36 歯肉の状況 (C P I)・BOP47 又は 46	JDASHKE1236	OBX-5	
HK.E12-37 歯肉の状況 (C P I)・BOP31	JDASHKE1237	OBX-5	
HK.E12-38 歯肉の状況 (C P I)・BOP36 又は 37	JDASHKE1238	OBX-5	
HK.E12-39 歯肉の状況 (C P I)・PD17 又は 16	JDASHKE1239	OBX-5	
HK.E12-40 歯肉の状況 (C P I)・PD11	JDASHKE1240	OBX-5	
HK.E12-41 歯肉の状況 (C P I)・PD26 又は 27	JDASHKE1241	OBX-5	
HK.E12-42 歯肉の状況 (C P I)・PD47 又は 46	JDASHKE1242	OBX-5	
HK.E12-43 歯肉の状況 (C P I)・PD31	JDASHKE1243	OBX-5	
HK.E12-44 歯肉の状況 (C P I)・PD36 又は 37	JDASHKE1244	OBX-5	
HK.E12-45 歯肉の状況 (C P I)・個人コード 最大値歯肉出血	JDASHKE1245	OBX-5	
HK.E12-46 歯肉の状況 (C P I)・個人コード	JDASHKE1246	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
最大値歯周ポケット			
HK.E12-47 健診結果 (問題なし)	JDASHKE1247	OBX-5	
HK.E12-48 健診結果 (要指導: 口腔清掃)	JDASHKE1248	OBX-5	
HK.E12-49 健診結果 (要指導: 義歯管理)	JDASHKE1249	OBX-5	
HK.E12-50 健診結果 (要指導: 食事指導)	JDASHKE1250	OBX-5	
HK.E12-52 健診結果 (要治療: う蝕)	JDASHKE1252	OBX-5	
HK.E12-53 健診結果 (要治療: 歯周疾患)	JDASHKE1253	OBX-5	
HK.E12-54 健診結果 (要治療: 義歯)	JDASHKE1254	OBX-5	
XIII. 特殊歯科健康診査 (歯の酸蝕症) 補足項目 (E13)			
HK.E13-3 主な取り扱い物質	JDASHKE1303	OBX-5	
HK.E13-7 自覚症状の有無	JDASHKE1307	OBX-5	
HK.E13-10 作業環境 (局所排気)	JDASHKE1310	OBX-5	
HK.E13-11 作業環境 (全体排気)	JDASHKE1311	OBX-5	
HK.E13-12 作業環境 (防護具)	JDASHKE1312	OBX-5	
HK.E13-13 判定 (歯の酸蝕症)	JDASHKE1313	OBX-5	
HK.E13-14 就業区分 (歯の酸蝕症)	JDASHKE1314	OBX-5	
XIV. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14)			
HK.E14-3 全身所見 (体格)	JDASHKE1403	OBX-5	
HK.E14-4 全身所見 (姿勢、歩行)	JDASHKE1404	OBX-5	
HK.E14-5 全身所見 (皮膚)	JDASHKE1405	OBX-5	
HK.E14-8 唾液検査 (緩衝能)	JDASHKE1408	OBX-5	
HK.E14-9 口腔外検査の視診	JDASHKE1409	OBX-5	
HK.E14-10 口腔外検査の触診	JDASHKE1410	OBX-5	
HK.E14-12 顎関節症関連検査 (安静時の圧痛検査 (水平位))	JDASHKE1412	OBX-5	
HK.E14-13 顎関節症関連検査 (開口時・頭部回転時の圧痛検査 (水平位))	JDASHKE1413	OBX-5	
HK.E14-14 口腔粘膜検査	JDASHKE1414	OBX-5	
HK.E14-16 エックス線検査	JDASHKE1416	OBX-5	
HK.E14-18 う蝕検査	JDASHKE1418	OBX-5	
HK.E14-19 S.mutans 数	JDASHKE1419	OBX-5	
HK.E14-20 歯周病検査	JDASHKE1420	OBX-5	
HK.E14-21 唾液潜血反応試験 (ヘモグロビンキット)	JDASHKE1421	OBX-5	
HK.E14-23 咬合検査	JDASHKE1423	OBX-5	
XV. かかりつけ連携手帳補足項目 (E15)			
HK.E15-3 要治療のむし歯	JDASHKE1503	OBX-5	
HK.E15-5 歯石	JDASHKE1505	OBX-5	
HK.E15-6 歯肉の炎症	JDASHKE1506	OBX-5	
XVI. WHO口腔健康診査 (成人用) 補足項目 (E16)			
HK.E16-3 診査票管理情報	JDASHKE1603	OBX-5	
HK.E16-4 一般情報	JDASHKE1604	OBX-5	
HK.E16-5 一般情報 (調査地区の種類)	JDASHKE1605	OBX-5	

コード表識別名	コーディングシステム名	使用する主なフィールド	備考
HK.E16-6 一般情報 (その他)	JDASHKE1606	OBX-5	
HK.E16-7 歯の状態	JDASHKE1607	OBX-5	
HK.E16-8 歯周状態 (歯肉出血：上顎)	JDASHKE1608	OBX-5	
HK.E16-9 歯周状態 (歯周ポケット：上顎)	JDASHKE1609	OBX-5	
HK.E16-10 歯周状態 (歯肉出血：下顎)	JDASHKE1610	OBX-5	
HK.E16-11 歯周状態 (歯周ポケット：下顎)	JDASHKE1611	OBX-5	
HK.E16-12 アタッチメントロス	JDASHKE1612	OBX-5	
HK.E16-13 歯のフッ素症	JDASHKE1613	OBX-5	
HK.E16-14 歯の酸蝕症 (重症度)	JDASHKE1614	OBX-5	
HK.E16-15 歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	JDASHKE1615	OBX-5	
HK.E16-16 歯の外傷 (状態)	JDASHKE1616	OBX-5	
HK.E16-17 歯の外傷 (外傷歯の数)	JDASHKE1617	OBX-5	
HK.E16-18 口腔粘膜病変 (状態)	JDASHKE1618	OBX-5	
HK.E16-19 口腔粘膜病変 (部位)	JDASHKE1619	OBX-5	
HK.E16-20 義歯	JDASHKE1620	OBX-5	
HK.E16-21 緊急介入	JDASHKE1621	OBX-5	
XVII. WHO口腔健康診査 (小児用) 補足項目 (E17)			
HK.E17-3 診査票管理情報	JDASHKE1703	OBX-5	
HK.E17-4 一般情報	JDASHKE1704	OBX-5	
HK.E17-5 一般情報 (調査地区の種類)	JDASHKE1705	OBX-5	
HK.E17-6 一般情報 (その他)	JDASHKE1706	OBX-5	
HK.E17-7 歯の状態	JDASHKE1707	OBX-5	
HK.E17-8 歯周状態 (歯肉出血)	JDASHKE1708	OBX-5	
HK.E17-9 歯のフッ素症	JDASHKE1709	OBX-5	
HK.E17-10 歯の酸蝕症 (重症度)	JDASHKE1710	OBX-5	
HK.E17-11 歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	JDASHKE1711	OBX-5	
HK.E17-12 歯の外傷 (状態)	JDASHKE1712	OBX-5	
HK.E17-13 歯の外傷 (外傷歯の数)	JDASHKE1713	OBX-5	
HK.E17-14 口腔粘膜病変 (状態)	JDASHKE1714	OBX-5	
HK.E17-15 口腔粘膜病変 (部位)	JDASHKE1715	OBX-5	
HK.E17-16 緊急介入	JDASHKE1716	OBX-5	

例：OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0001|T01|1011^右側上顎中切歯^JDASTB02|...<CR>

3.2 外部で定義された標準コード表

「口腔診査情報コード仕様」以外では、特に外部の標準コード表は使用していない。

3.3 本仕様で定義したコード表

HL7 規約や外部の標準コード表で定義されていない項目については、本仕様で以下のように JDAS 表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JDAS 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

JDAS表0001 - 歯式コード
(コーディングシステム名: JDAS0001)

コード	名称	備考
(「歯種コード」4桁+「状態コード」1桁+「部分コード」1桁の計6桁)	(内容については注を参照のこと)	

注: 「口腔診査情報コード仕様」の「歯種コード」4桁 (CS名: JDASTB02) + 「状態コード」1桁 (同 JDASTB03) + 「部分コード」1桁 (同 JDASTB04) の計6桁で構成されるコードを JDAS 表 0001 - 歯式コードとする。コーディングシステム名は JDAS0001 を使用する。歯式コードに対する名称は、構成される3種類のコードに対する名称を連結したものを使用する。

例: |101100^右側上顎中切歯現存歯部分指定なし^JDAS0001|

JDAS表0002 - 口腔診査文書種別
(コーディングシステム名: JDAS0002)

コード	名称	備考
LJDAS-100	口腔診査情報	

例: |LJDAS-100^口腔診査情報^JDAS0002|

JDAS表0003 - 口腔診査項目コード
(コーディングシステム名: JDAS0003)

OBX-3 で使用する

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
I. 部位パート (TB) レコード				
TB02	歯種コード	CWE	JDASTB02	
TB03	状態コード	CWE	JDASTB03	
TB04	部分コード	CWE	JDASTB04	
II. 基本状態パート (TD) レコード				
TD02	歯の基本状態	CWE	JDASTD02	
TD03	歯科健診記号	CWE	JDASTD03	
III. 現在歯の内容パート (TP) レコード				
TP03	生活歯・失活歯	CWE	JDASTP03	
TP04	歯の萌出異常	CWE	JDASTP04	
TP05	歯の位置異常	CWE	JDASTP05	
TP06	歯根の分割	CWE	JDASTP06	
TP07	歯の形態異常・形成異常	CWE	JDASTP07	
TP08	過剰歯	CWE	JDASTP08	
TP09	未処置歯 (う蝕等、治療中を含む)	CWE	JDASTP09	
TP10	テンポラリークラウン	CWE	JDASTP10	
TP11	処置歯 (部分修復)	CWE	JDASTP11	
TP12	窩洞形態	CWE	JDASTP12	
TP13	歯面 (切端・咬合面 I O*)	CWE	JDASTP13	
TP14	歯面 (唇側面・頬側面 B*)	CWE	JDASTP14	
TP15	歯面 (口蓋側面・舌側面 P L*)	CWE	JDASTP15	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
TP16	歯面 (近心面M*)	CWE	JDASTP16	
TP17	歯面 (遠心面D*)	CWE	JDASTP17	
TP18	歯の主な部位 (歯冠部)	CWE	JDASTP18	
TP19	歯の主な部位 (歯頸部)	CWE	JDASTP19	
TP20	歯の主な部位 (歯根部)	CWE	JDASTP20	
TP21	処置歯 (全部修復)	CWE	JDASTP21	
TP22	処置歯 (その他修復)	CWE	JDASTP22	
TP23	連結冠・ブリッジ支台歯	CWE	JDASTP23	
TP24	連結冠・ブリッジ番号	CWE	JDASTP24	
TP25	レストシート	CWE	JDASTP25	
TP26	クラスプ	CWE	JDASTP26	
TP27	固定式矯正装置	CWE	JDASTP27	
TP28	暫間固定	CWE	JDASTP28	
TP29	歯肉の状態	CWE	JDASTP29	
TP30	歯石沈着	CWE	JDASTP30	
TP31	歯根のう胞	CWE	JDASTP31	
TP32	ろう孔	CWE	JDASTP32	
TP33	骨瘤	CWE	JDASTP33	
IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード				
TM02	ポンティック	CWE	JDASTM02	
TM03	ブリッジ番号	CWE	JDASTM03	
TM04	有床義歯	CWE	JDASTM04	
TM05	複数義歯番号	CWE	JDASTM05	
TM06	義歯人工歯	CWE	JDASTM06	
TM07	義歯補綴隙	CWE	JDASTM07	
TM08	義歯大連結子	CWE	JDASTM08	
TM09	補強線	CWE	JDASTM09	
TM10	骨瘤	CWE	JDASTM10	
V. その他パート (TE) レコード				
TE02	当該歯製品識別情報の有無	CWE	JDASTE02	
TE03	当該歯製品識別情報 (製品名)	ST	—	
TE04	当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等)	ST	—	
TE05	当該歯特記事項の有無	CWE	JDASTE05	
TE06	当該歯特記事項	ST, TX	—	
TE07	該当歯入力種別	CWE	JDASTE07	
TE08	当該歯情報入力・更新年月日	DT	—	
VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード				
TF02	標準プロファイル 26 項目の情報の有無	CWE	JDASTF02	
TF03	乳歯・D c d	CWE	JDASTF03	
TF04	健全歯・S o u	CWE	JDASTF04	
TF05	C 1 ~ C 3 (治療中を含む)・C 1 2 3	CWE	JDASTF05	
TF06	半埋伏・埋伏・R T	CWE	JDASTF06	
TF07	C R 充填・セメント充填・C R	CWE	JDASTF07	

コード	名称	OBX-2 で使 用できる値	OBX-5 で使用す るコード表	備考
TF08	インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠 金属色・I n	CWE	JDASTF08	
TF09	インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠 歯冠色・I n T C	CWE	JDASTF09	
TF10	アマルガム充填・A F	CWE	JDASTF10	
TF11	切端・咬合面・I O	CWE	JDASTF11	
TF12	唇側面・頬側面・B	CWE	JDASTF12	
TF13	口蓋側面・舌側面・P L	CWE	JDASTF13	
TF14	近心面・M	CWE	JDASTF14	
TF15	遠心面・D	CWE	JDASTF15	
TF16	全部金属冠（FMCほか）・FMC	CWE	JDASTF16	
TF17	前装冠（HR、MBほか）・HR	CWE	JDASTF17	
TF18	H J C、セラミックほか・H J C	CWE	JDASTF18	
TF19	支台歯（インプラントも可）・A b u	CWE	JDASTF19	
TF20	ボンティック・P o n	CWE	JDASTF20	
TF21	残根・根面板ほか・C 4	CWE	JDASTF21	
TF22	欠損・MAM	CWE	JDASTF22	
TF23	死後脱落の疑い・MPM	CWE	JDASTF23	
TF24	義歯（人工歯あり）・D e n	CWE	JDASTF24	
TF25	インプラント・I m p l	CWE	JDASTF25	
TF26	仮歯（TEK、プロビ等）あり・T e C	CWE	JDASTF26	
TF27	歯あり（状態不明）・P r e	CWE	JDASTF27	
TF28	情報なし・N o n	CWE	JDASTF28	
VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH) レコード				
TH02	歯科人間ドック検査情報の有無	CWE	JDASTH02	
TH03	う蝕（疑わしい病名）の有無	CWE	JDASTH03	
TH04	う蝕（疑わしい病名）	ST	—	
TH05	う蝕（Per：根尖性歯周炎（根尖病巣））	CWE	JDASTH05	
TH06	う蝕（Hys：知覚過敏症）	CWE	JDASTH06	
TH07	歯周病（動揺度）Miller	CWE	JDASTH07	
TH08	歯周病（根分岐部病変）	CWE	JDASTH08	
TH09	歯周病（角化歯肉の有無）	CWE	JDASTH09	
TH10	歯周病（P S R（Periodontal Screening and Recording））	CWE	JDASTH10	
TH11	歯周病（P I I（Plaque Index））	CWE,NM	JDASTH11	
矯正関係レコード (KK)				
KK02	矯正関係情報の有無	CWE	JDASKK02	
KK03	歯列の異常	CWE	JDASKK03	
KK04	咬合関係の異常	CWE	JDASKK04	
KK05	唇顎口蓋裂	CWE	JDASKK05	
KK06	矯正装置	CWE	JDASKK06	
KK07	その他の矯正情報の有無	CWE	JDASKK07	
KK08	その他の矯正情報	ST, TX	—	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
KK09	その他の矯正情報・歯式	CWE	JDAS0001	
その他の疾病及び異常レコード (SI)				
SI02	その他の疾病及び異常の有無	CWE	JDASSI02	
SI03	小帯の異常	CWE	JDASSI03	
SI04	骨瘤	CWE	JDASSI04	
SI05	骨瘤・歯式	CWE	JDAS0001	
SI06	口蓋隆起	CWE	JDASSI06	
SI07	その他の疾病及び異常	ST, TX	—	
SI08	その他の疾病及び異常・歯式	CWE	JDAS0001	
所見・特記事項レコード (SK)				
SK02	所見・特記事項の有無	CWE	JDASSK02	
SK03	所見・特記事項	ST, TX	—	
SK04	所見・特記事項・歯式	CWE	JDAS0001	
歯科健診等補足項目レコード (E12)				
HK02	歯科健診等の種別	CWE	JDASHK02	
I. 妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E01)				
HK.E01-03	初回診査年月日	DT	—	
HK.E01-04	妊娠・産後の別	CWE	JDASHKE0104	
HK.E01-05	妊娠産後週	NM	—	
HK.E01-06	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0106	
HK.E01-07	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E01-08	歯石	CWE	JDASHKE0108	
HK.E01-09	歯肉の炎症	CWE	JDASHKE0109	
HK.E01-10	特記事項	ST, TX	—	
II. 1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E02)				
HK.E02-03	年齢 (歳)	NM	—	
HK.E02-04	年齢 (か月)	NM	—	
HK.E02-05	むし歯の罹患型	CWE	JDASHKE0205	
HK.E02-06	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0206	
HK.E02-07	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E02-08	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0208	
HK.E02-09	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0209	
HK.E02-10	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E02-11	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0211	
HK.E02-12	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E02-13	特記事項	ST, TX	—	
III. 1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E03)				
HK.E03-03	年齢 (歳)	NM	—	
HK.E03-04	年齢 (か月)	NM	—	
HK.E03-05	むし歯の罹患型	CWE	JDASHKE0305	
HK.E03-06	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0306	
HK.E03-07	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E03-08	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0308	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
HK.E03-09	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0309	
HK.E03-10	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E03-11	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0311	
HK.E03-12	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E03-13	特記事項	ST, TX	—	
IV. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E04）				
HK.E04-03	年齢（歳）	NM	—	
HK.E04-04	年齢（か月）	NM	—	
HK.E04-05	むし歯の罹患型	CWE	JDASHKE0405	
HK.E04-06	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0406	
HK.E04-07	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E04-08	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0408	
HK.E04-09	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0409	
HK.E04-10	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E04-11	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0411	
HK.E04-12	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E04-13	特記事項	ST, TX	—	
V. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E05）				
HK.E05-03	年齢（歳）	NM	—	
HK.E05-04	年齢（か月）	NM	—	
HK.E05-05	むし歯の罹患型	CWE	JDASHKE0505	
HK.E05-06	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0506	
HK.E05-07	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E05-08	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0508	
HK.E05-09	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0509	
HK.E05-10	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E05-11	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0511	
HK.E05-12	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E05-13	特記事項	ST, TX	—	
VI. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E06）				
HK.E06-03	年齢（歳）	NM	—	
HK.E06-04	年齢（か月）	NM	—	
HK.E06-05	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0605	
HK.E06-06	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E06-07	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0607	
HK.E06-08	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0608	
HK.E06-09	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E06-10	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0610	
HK.E06-11	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E06-12	特記事項	ST, TX	—	
VII. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E07）				
HK.E07-03	年齢（歳）	NM	—	
HK.E07-04	年齢（か月）	NM	—	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
HK.E07-05	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0705	
HK.E07-06	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	NM	—	
HK.E07-07	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	NM	—	
HK.E07-08	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0708	
HK.E07-09	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0709	
HK.E07-10	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E07-11	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0711	
HK.E07-12	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E07-13	歯・口腔の疾病異常	ST, TX	—	
HK.E07-14	特記事項	ST, TX	—	
Ⅷ. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E08）				
HK.E08-03	年齢（歳）	NM	—	
HK.E08-04	年齢（か月）	NM	—	
HK.E08-05	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE0805	
HK.E08-06	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	NM	—	
HK.E08-07	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	NM	—	
HK.E08-08	歯の汚れ	CWE	JDASHKE0808	
HK.E08-09	歯肉・粘膜異常の有無	CWE	JDASHKE0809	
HK.E08-10	歯肉・粘膜異常の内容	ST, TX	—	
HK.E08-11	かみ合わせ	CWE	JDASHKE0811	
HK.E08-12	かみ合わせ経過観察の内容	ST, TX	—	
HK.E08-13	歯・口腔の疾病異常	ST, TX	—	
HK.E08-14	特記事項	ST, TX	—	
Ⅸ. 就学時健康診断補足項目（E09）				
HK.E09-03	う歯数（乳歯・処置歯数）	NM	—	
HK.E09-04	う歯数（乳歯・未処置歯数）	NM	—	
HK.E09-05	う歯数（永久歯・処置歯数）	NM	—	
HK.E09-06	う歯数（永久歯・未処置歯数）	NM	—	
HK.E09-07	歯のその他の歯の疾病及び異常	ST, TX	—	
HK.E09-08	口腔の疾病及び異常	ST, TX	—	
Ⅹ. 学校歯科健康診断補足項目（E10）				
HK.E10-03	年齢	NM	—	
HK.E10-04	年度	NM	—	
HK.E10-05	顎関節	CWE	JDASHKE1005	
HK.E10-06	歯列・咬合	CWE	JDASHKE1006	
HK.E10-07	歯垢の状態	CWE	JDASHKE1007	
HK.E10-08	歯肉の状態	CWE	JDASHKE1008	
HK.E10-09	歯の状態（乳歯・現在歯数）	NM	—	
HK.E10-10	歯の状態（乳歯・未処置歯数）	NM	—	
HK.E10-11	歯の状態（乳歯・処置歯数）	NM	—	
HK.E10-12	歯の状態（永久歯・現在歯数）	NM	—	
HK.E10-13	歯の状態（永久歯・未処置歯数）	NM	—	
HK.E10-14	歯の状態（永久歯・処置歯数）	NM	—	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
HK.E10-15	歯の状態 (永久歯・喪失歯数)	NM	—	
HK.E10-16	その他の疾病及び異常	—	—	CSV に記録されないため使用しない
HK.E10-17	学校歯科医所見	—	—	CSV に記録されないため使用しない
HK.E10-18	事後処置	CWE	JDASHKE1018	
HK.E10-19	備考	ST, TX	—	
X I . 成人歯科健康診査 (事業所歯科健診、歯周病検診含む) 補足項目 (E11)				
HK.E11-03	健全歯数	NM	—	
HK.E11-04	未処置歯数	NM	—	
HK.E11-05	処置歯数	NM	—	
HK.E11-06	現在歯数	NM	—	
HK.E11-07	要補綴歯数	NM	—	
HK.E11-08	欠損補綴歯数	NM	—	
HK.E11-09	補綴状況 (ブリッジ)	CWE	JDAS0001	
HK.E11-10	補綴状況 (義歯)	CWE	JDAS0001	
HK.E11-11	補綴状況 (インプラント)	CWE	JDAS0001	
HK.E11-12	歯肉の状況 (C P I) ・ BOP17 又は 16	CWE	JDASHKE1112	
HK.E11-13	歯肉の状況 (C P I) ・ BOP11	CWE	JDASHKE1113	
HK.E11-14	歯肉の状況 (C P I) ・ BOP26 又は 27	CWE	JDASHKE1114	
HK.E11-15	歯肉の状況 (C P I) ・ BOP47 又は 46	CWE	JDASHKE1115	
HK.E11-16	歯肉の状況 (C P I) ・ BOP31	CWE	JDASHKE1116	
HK.E11-17	歯肉の状況 (C P I) ・ BOP36 又は 37	CWE	JDASHKE1117	
HK.E11-18	歯肉の状況 (C P I) ・ PD17 又は 16	CWE	JDASHKE1118	
HK.E11-19	歯肉の状況 (C P I) ・ PD11	CWE	JDASHKE1119	
HK.E11-20	歯肉の状況 (C P I) ・ PD26 又は 27	CWE	JDASHKE1120	
HK.E11-21	歯肉の状況 (C P I) ・ PD47 又は 46	CWE	JDASHKE1121	
HK.E11-22	歯肉の状況 (C P I) ・ PD31	CWE	JDASHKE1122	
HK.E11-23	歯肉の状況 (C P I) ・ PD36 又は 37	CWE	JDASHKE1123	
HK.E11-24	歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値 歯肉出血	CWE	JDASHKE1124	
HK.E11-25	歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値 歯周ポケット	CWE	JDASHKE1125	
HK.E11-26	口腔清掃状態	CWE	JDASHKE1126	
HK.E11-27	歯石の付着	CWE	JDASHKE1127	
HK.E11-28	その他の所見 (歯列咬合)	CWE	JDASHKE1128	
HK.E11-29	その他の所見 (顎関節)	CWE	JDASHKE1129	
HK.E11-30	その他の所見 (粘膜)	CWE	JDASHKE1130	
HK.E11-31	その他	ST, TX	—	
HK.E11-32	判定区分	CWE	JDASHKE1132	
HK.E11-33	指導内容・目標	ST, TX	—	
HK.E11-34	市町村への連絡事項	CWE	JDASHKE1134	
X II . 後期高齢者歯科口腔健康診査 (例示) 補足項目 (E12)				

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
HK.E12-03	歯の状態 (健全歯数)	NM	—	
HK.E12-04	歯の状態 (未処置歯数)	NM	—	
HK.E12-05	歯の状態 (処置歯数)	NM	—	
HK.E12-06	歯の状態 (現在歯数)	NM	—	
HK.E12-07	歯の状態 (要補綴歯数)	NM	—	
HK.E12-08	歯の状態 (欠損補綴歯数)	NM	—	
HK.E12-09	補綴状況 (ブリッジ)	CWE	JDAS0001	
HK.E12-10	補綴状況 (義歯)	CWE	JDAS0001	
HK.E12-11	補綴状況 (インプラント)	CWE	JDAS0001	
HK.E12-12	補綴状況 (上顎義歯の部位)	CWE	JDASHKE1212	
HK.E12-13	補綴状況 (下顎義歯の部位)	CWE	JDASHKE1213	
HK.E12-14	補綴状況 (上顎義歯の状況)	CWE	JDASHKE1214	
HK.E12-15	補綴状況 (下顎義歯の状況)	CWE	JDASHKE1215	
HK.E12-16	補綴状況 (義歯の必要性)	CWE	JDASHKE1216	
HK.E12-17	補綴状況 (インプラント)	CWE	JDASHKE1217	
HK.E12-18	咬合の状態 (アイヒナーの分類)	CWE	JDASHKE1218	
HK.E12-19	咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 右側)	CWE	JDASHKE1219	
HK.E12-20	咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 左側)	CWE	JDASHKE1220	
HK.E12-21	咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 右側)	CWE	JDASHKE1221	
HK.E12-22	咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 左側)	CWE	JDASHKE1222	
HK.E12-23	咀嚼力評価	CWE	JDASHKE1223	
HK.E12-24	舌機能評価	CWE	JDASHKE1224	
HK.E12-25	嚥下機能評価	CWE	JDASHKE1225	
HK.E12-26	口腔衛生状態 (視診) (プラークの付着状況)	CWE	JDASHKE1226	
HK.E12-27	口腔衛生状態 (視診) (食渣)	CWE	JDASHKE1227	
HK.E12-28	口腔衛生状態 (視診) (舌苔)	CWE	JDASHKE1228	
HK.E12-29	口腔衛生状態 (視診) (口臭)	CWE	JDASHKE1229	
HK.E12-30	口腔衛生状態 (視診) (義歯清掃状況)	CWE	JDASHKE1230	
HK.E12-31	口腔乾燥 (視診)	CWE	JDASHKE1231	
HK.E12-32	口腔乾燥 (口腔水分計等)	CWE	JDASHKE1232	
HK.E12-33	歯肉の状況 (C P I)・BOP17 又は 16	CWE	JDASHKE1233	
HK.E12-34	歯肉の状況 (C P I)・BOP11	CWE	JDASHKE1234	
HK.E12-35	歯肉の状況 (C P I)・BOP26 又は 27	CWE	JDASHKE1235	
HK.E12-36	歯肉の状況 (C P I)・BOP47 又は 46	CWE	JDASHKE1236	
HK.E12-37	歯肉の状況 (C P I)・BOP31	CWE	JDASHKE1237	
HK.E12-38	歯肉の状況 (C P I)・BOP36 又は 37	CWE	JDASHKE1238	
HK.E12-39	歯肉の状況 (C P I)・PD17 又は 16	CWE	JDASHKE1239	
HK.E12-40	歯肉の状況 (C P I)・PD11	CWE	JDASHKE1240	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
HK.E12-41	歯肉の状況 (C P I) ・ PD26 又は 27	CWE	JDASHKE1241	
HK.E12-42	歯肉の状況 (C P I) ・ PD47 又は 46	CWE	JDASHKE1242	
HK.E12-43	歯肉の状況 (C P I) ・ PD31	CWE	JDASHKE1243	
HK.E12-44	歯肉の状況 (C P I) ・ PD36 又は 37	CWE	JDASHKE1244	
HK.E12-45	歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値 歯肉出血	CWE	JDASHKE1245	
HK.E12-46	歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値 歯周ポケット	CWE	JDASHKE1246	
HK.E12-47	健診結果 (問題なし)	CWE	JDASHKE1247	
HK.E12-48	健診結果 (要指導: 口腔清掃)	CWE	JDASHKE1248	
HK.E12-49	健診結果 (要指導: 義歯管理)	CWE	JDASHKE1249	
HK.E12-50	健診結果 (要指導: 食事指導)	CWE	JDASHKE1250	
HK.E12-51	健診結果 (要指導: その他)	ST, TX	—	
HK.E12-52	健診結果 (要治療: う蝕)	CWE	JDASHKE1252	
HK.E12-53	健診結果 (要治療: 歯周疾患)	CWE	JDASHKE1253	
HK.E12-54	健診結果 (要治療: 義歯)	CWE	JDASHKE1254	
HK.E12-55	健診結果 (要治療: その他)	ST, TX	—	
HK.E12-56	健診結果 (その他特記事項)	ST, TX	—	
XIII. 特殊歯科健康診査 (歯の酸蝕症) 補足項目 (E13)				
HK.E13-03	主な取り扱い物質	CWE	JDASHKE1303	
HK.E13-04	主な取り扱い物質 (その他)	ST	—	
HK.E13-05	作業内容	ST	—	
HK.E13-06	作業従事年数	NM	—	
HK.E13-07	自覚症状の有無	CWE	JDASHKE1307	
HK.E13-08	自覚症状の内容	ST, TX	—	
HK.E13-09	歯の酸蝕症 (口腔内写真)	NM	—	
HK.E13-10	作業環境 (局所排気)	CWE	JDASHKE1310	
HK.E13-11	作業環境 (全体排気)	CWE	JDASHKE1311	
HK.E13-12	作業環境 (防護具)	CWE	JDASHKE1312	
HK.E13-13	判定 (歯の酸蝕症)	CWE	JDASHKE1313	
HK.E13-14	就業区分 (歯の酸蝕症)	CWE	JDASHKE1314	
HK.E13-15	診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して)	ST, TX	—	
HK.E13-16	診査者の意見 (う蝕)	ST, TX	—	
HK.E13-17	診査者の意見 (歯周病)	ST, TX	—	
HK.E13-18	診査者の意見 (歯垢)	ST, TX	—	
HK.E13-19	診査者の意見 (歯石)	ST, TX	—	
HK.E13-20	診査者の意見 (酸蝕症以外の職業性歯科疾患)	ST, TX	—	
HK.E13-21	診査者の意見 (その他)	ST, TX	—	
XIV. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14)				
HK.E14-03	全身所見 (体格)	CWE	JDASHKE1403	
HK.E14-04	全身所見 (姿勢、歩行)	CWE	JDASHKE1404	

コード	名称	OBX-2 で使用できる値	OBX-5 で使用するコード表	備考
HK.E14-05	全身所見 (皮膚)	CWE	JDASHKE1405	
HK.E14-06	唾液検査 (唾液分泌量)	NM	—	
HK.E14-07	唾液検査 (唾液 pH値)	NM	—	
HK.E14-08	唾液検査 (緩衝能)	CWE	JDASHKE1408	
HK.E14-09	口腔外検査の視診	CWE	JDASHKE1409	
HK.E14-10	口腔外検査の触診	CWE	JDASHKE1410	
HK.E14-11	特記事項	ST, TX	—	
HK.E14-12	顎関節症関連検査 (安静時の圧痛検査 (水平位))	CWE	JDASHKE1412	
HK.E14-13	顎関節症関連検査 (開口時・頭部回転時の圧痛検査 (水平位))	CWE	JDASHKE1413	
HK.E14-14	口腔粘膜検査	CWE	JDASHKE1414	
HK.E14-15	口腔粘膜検査・特記事項	ST, TX	—	
HK.E14-16	エックス線検査	CWE	JDASHKE1416	
HK.E14-17	エックス線検査・特記事項	ST, TX	—	
HK.E14-18	う蝕検査	CWE	JDASHKE1418	
HK.E14-19	S.mutans 数	CWE	JDASHKE1419	
HK.E14-20	歯周病検査	CWE	JDASHKE1420	
HK.E14-21	唾液潜血反応試験 (ヘモグロビンキット)	CWE	JDASHKE1421	
HK.E14-22	う蝕検査・歯周病検査・特記事項	ST, TX	—	
HK.E14-23	咬合検査	CWE	JDASHKE1423	
HK.E14-24	咬合検査・特記事項	ST, TX	—	
X V. かかりつけ連携手帳補足項目 (E15)				
HK.E15-03	要治療のむし歯	CWE	JDASHKE1503	
HK.E15-04	要治療のむし歯ありの本数	NM	—	
HK.E15-05	歯石	CWE	JDASHKE1505	
HK.E15-06	歯肉の炎症	CWE	JDASHKE1506	
HK.E15-07	特記事項	ST, TX	—	
XVI. WHO 口腔健康診査 (成人用) 補足項目 (E16)				
HK.E16-03	診査票管理情報	CWE	JDASHKE1603	
HK.E16-04	一般情報	CWE	JDASHKE1604	
HK.E16-05	一般情報 (調査地区の種類)	CWE	JDASHKE1605	
HK.E16-06	一般情報 (その他)	CWE	JDASHKE1606	
HK.E16-07	歯の状態	CWE	JDASHKE1607	
HK.E16-08	歯周状態 (歯肉出血: 上顎)	CWE	JDASHKE1608	
HK.E16-09	歯周状態 (歯周ポケット: 上顎)	CWE	JDASHKE1609	
HK.E16-10	歯周状態 (歯肉出血: 下顎)	CWE	JDASHKE1610	
HK.E16-11	歯周状態 (歯周ポケット: 下顎)	CWE	JDASHKE1611	
HK.E16-12	アタッチメントロス	CWE	JDASHKE1612	
HK.E16-13	歯のフッ素症	CWE	JDASHKE1613	
HK.E16-14	歯の酸蝕症 (重症度)	CWE	JDASHKE1614	
HK.E16-15	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	CWE	JDASHKE1615	
HK.E16-16	歯の外傷 (状態)	CWE	JDASHKE1616	

コード	名称	OBX-2 で使 用できる値	OBX-5 で使用す るコード表	備考
HK.E16-17	歯の外傷 (外傷歯の数)	CWE	JDASHKE1617	
HK.E16-18	口腔粘膜病変 (状態)	CWE	JDASHKE1618	
HK.E16-19	口腔粘膜病変 (部位)	CWE	JDASHKE1619	
HK.E16-20	義歯	CWE	JDASHKE1620	
HK.E16-21	緊急介入	CWE	JDASHKE1621	
XVII. WHO 口腔健康診査 (小児用) 補足項目 (E17)				
HK.E17-03	診査票管理情報	CWE	JDASHKE1703	
HK.E17-04	一般情報	CWE	JDASHKE1704	
HK.E17-05	一般情報 (調査地区の種類)	CWE	JDASHKE1705	
HK.E17-06	一般情報 (その他)	CWE	JDASHKE1706	
HK.E17-07	歯の状態	CWE	JDASHKE1707	
HK.E17-08	歯周状態 (歯肉出血)	CWE	JDASHKE1708	
HK.E17-09	歯のフッ素症	CWE	JDASHKE1709	
HK.E17-10	歯の酸蝕症 (重症度)	CWE	JDASHKE1710	
HK.E17-11	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	CWE	JDASHKE1711	
HK.E17-12	歯の外傷 (状態)	CWE	JDASHKE1712	
HK.E17-13	歯の外傷 (外傷歯の数)	CWE	JDASHKE1713	
HK.E17-14	口腔粘膜病変 (状態)	CWE	JDASHKE1714	
HK.E17-15	口腔粘膜病変 (部位)	CWE	JDASHKE1715	
HK.E17-16	緊急介入	CWE	JDASHKE1716	
画像情報レコード (IM)				
IM02	画像情報 (特徴抽出情報)	ST, TX	—	
IM03	画像情報 (画像ファイル所在情報)	ST, TX, RP	—	
IM04	画像情報 (その他)	ST, TX	—	

例1: OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T01|1011^右側上顎中切歯^JDASTB01|...<CR>

例2: OBX|9|DT|TE08^該当歯情報入力・更新年月日^JDAS0003|T01|20161225|...<CR>

4. 口腔診査情報通知メッセージ (ORU) の構文

口腔診査情報通知メッセージ (ORU^R01) のセグメント構成は下記の通りである。メッセージ構造は、「ORU_R01」を使用する。

表3 口腔診査情報通知メッセージ(ORU^R01)のセグメント構成

セグメント	セグメント名	説明	JAHIS	HL7v2.5章
MSH	メッセージヘッダ	メッセージの構文の目的、発信源、宛先、特性を定義する。	◎	2
[[SFT]]	ソフトウェア	送信アプリケーションとして使われるソフトウェア製品についての情報を提供する。	-	2
{				
[
PID	患者識別	患者の識別情報(基本情報)についての情報を提供する。	◎	3
[PD1]	患者追加基本情報		-	3
[[NTE]]	注釈・コメント	患者識別情報に対するコメント。	-	2
[[NK1]]	近親者情報		-	3
[
PV1	来院情報	会計や来院に基づく情報を提供する。基本は会計レベルのデータを送るのが目的である。 [口腔診査情報] 口腔診査情報では、会計の情報は扱わない。当セグメントは、病院内での患者の状態(入外・所在場所・担当医など)を提供する。	◎	3
[PV2]	来院補足情報	PV1(来院情報)の補足情報を提供する。	-	3
]				
]				
{				
[ORC]	共通オーダ	オーダに共通なデータを提供する。オーダ番号・依頼者・依頼日時など。	◎	4
OBR	検査要求	検査要求として検査種別を記述する。	◎	7
[[NTE]]	注釈・コメント		◎	2
[{				
TQ1	タイミング/数量	要求のタイミングと頻度を表現する。	◎	4
[[TQ2]]	タイミング/数量オーダ順序		-	4
]]				
[CTD]	連絡データ		-	11
[{				
OBX		検査結果を記述する。1つの口腔情報に1つのOBXセグメントを使用する。	◎	7
[[NTE]]	注釈・コメント		◎	2
]]				
[[FT1]]	会計処理		-	6
[[CT1]]	治験識別		-	7
[{				

セグメント	セグメント名	説明	JAHIS	HL7v2.5 章
SPM	検体		-	
[[{OBX}]]	検査結果		-	7
}}				
}				
}				
[DSC]	継続ポインタ		-	2

5. 口腔診査情報通知メッセージ (ORU) のセグメント詳細

口腔診査情報通知メッセージ (ORU^R01) で使用するセグメントとその内容は下記の通りである。

なお、SS-MIX2 固有の取り決めには、「説明」欄に[SS-MIX2]という見出しを、本仕様固有の取り決めには、同じく[口腔診査情報]という見出しを付けている。

5.1 メッセージヘッダセグメント (MSH)

表4 メッセージヘッダセグメント(MSH)定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口腔 診 査 情 報	説明
MSH-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「MSH」を設定する。
MSH-1	フィールド区切文字	1	ST	R			R	R	セグメント ID と最初の実フィールド (MSH-2 コード化文字) 間の区切文字。残りのメッセージで区切文字として使う文字を定義。
MSH-2	コード化文字	4	ST	R			R	R	成分セパレータ、反復セパレータ、エスケープ文字、副成分セパレータの 4 文字。 [SS-MIX2] 標準のセパレータである「~%&」を設定する。
MSH-3	送信アプリケーション	227	HD	O		0361	O	O	送信アプリケーションを識別する為に用いる。HIS (病院情報システム) 名、オーダリングシステムの名称等。
MSH-4	送信施設	227	HD	O		0362	O	O	送信元施設を区別する為の送信側の施設コードや略称。
MSH-5	受信アプリケーション	227	HD	O		0361	O	O	受信アプリケーションを識別する為に用いる。 [SS-MIX2] HIS 情報ゲートウェイ受信アプリケーションを示す「GW」を設定する。
MSH-6	受信施設	227	HD	O		0362	O	O	受信先施設を区別する為の受信側の施設コードや略称。
MSH-7	メッセージ日時	26	TS	R			R	R	送信システムがメッセージを作成した日時。 [SS-MIX2] ストレージに格納されるファイル名の一部として使用されるため、秒までの精度は必須で指定する。最大 10000 分の 1 秒まで指定可能とするがファイル名に使用するのは小数点以下 3 桁までとする。タイムゾーンは指定しない。「YYYYMMDDHHMMSS.[S[S[S[S]]]]」形式。
MSH-8	セキュリティ	40	ST	O			O	N	安全性を実装するのに使われる。その使用法はまだ規定されていない。
MSH-9	メッセージ型	15	MSG	R			R	R	メッセージを識別する為に用いるコード。受信側システムは、このフィールドにより認識すべきデータ・セグメントを識別することができる。 [口腔診査情報] 口腔診査情報通知メッセージでは、「ORU^R01^ORU_R01」をセットする。
MSH-10	メッセージ制御 ID	20	ST	R			R	R	送信側システムで管理するメッセージを一意に識別する

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
									番号。
MSH-11	処理 ID	3	PT	R			R	R	HL7 処理ルールに従ってメッセージを処理するかどうかを判断する為に用いる。 [SS-MIX2] 「P」(プロダクション・本系)を設定する。
MSH-12	バージョン ID	60	VID	R			R	R	受信側システムでバージョン ID を識別しメッセージが確実に解釈されるようにする。 [SS-MIX2] 「2.5」(HL7 Version 2.5)を設定する。
MSH-13	シーケンス番号	15	NM	O			O	N	送信側が持つ受信アプリケーション・施設毎に管理されたシーケンス。
MSH-14	継続ポインタ	180	ST	O			O	N	アプリケーションに特有の方法で継続を定義するのに使用。
MSH-15	受諾肯定応答型	2	ID	O		0155	O	N	このメッセージに回答して受諾肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。
MSH-16	アプリケーション肯定応答型	2	ID	O		0155	O	N	このメッセージに回答してアプリケーション肯定応答を返すことが要求される条件を定義する。
MSH-17	国コード	3	ID	O		0399	O	N	メッセージの発信国を定義する。主に通貨単位などのデフォルト要素を指定するのに使用される。ISO-3166 からコードを指定する。
MSH-18	文字セット	16	ID	O	Y	0211	R	R	メッセージ全体に使用する文字コードセットを定義する。 [SS-MIX2] 「ISO IR87」を設定する。
MSH-19	主要言語	250	CWE	O			O	N	メッセージの主要言語を定義する。
MSH-20	代替文字セット操作法	20	ID	O		0356	C	O	文字セットを切替える為のエスケープシーケンス方式を定義する。 [SS-MIX2] 「ISO 2022-1994」を設定する。
MSH-21	メッセージプロファイル識別子	427	EI	O	Y		O	O	準拠するメッセージプロファイル。文法、構文、および、特定のメッセージやメッセージセットの詳細な説明を含む。

5.2 患者識別セグメント (PID)

表5 患者識別セグメント(PID)定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口腔 診 査 情 報	説明
PID-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「PID」を設定する。
PID-1	セット ID-PID	4	SI	O			O	O	セグメントの反復が許されるメッセージにおいて、反復を識別する為のメッセージ内でのシーケンス番号。 [SS-MIX2] 設定する場合、「0001」を設定する。 1 メッセージで複数患者の情報を送信しない。
PID-2	患者 ID	20	CX	B			B	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-3	患者 ID リスト	250	CX	R	Y		R	R	病院内で患者を一意に識別できる ID。患者 ID やカルテ番号、請求書番号など。識別子型コード(CX.5)は任意であるが、使用する場合は、HL7 表「0203-ID 型」を参照。例えば、カルテ番号の場合は「PI(患者内部識別子)」を使用する。 [SS-MIX2] 病院内で定義された桁数で、前ゼロ形式とする。 [口腔診査情報] 〈PN-6: 医療機関内 ID〉、〈PN-7 個人確認用番号 1(医療等 ID)〉、〈PN-8: 個人確認用番号 2(医療等 ID)〉を繰り返しを使用してセットする。 〈PN-6: 医療機関内 ID〉の場合は第 5 成分に「PI」を、 〈PN-7: 個人確認用番号 1(医療等 ID)〉の場合は第 5 成分に「NI」を、それぞれ使用する。 例: 1234567890^^^PI
PID-4	代替患者 ID	20	CX	B	Y		B	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-5	患者氏名	250	XPN	R	Y		R	R	患者の氏名。 [SS-MIX2] 名前タイプコード(XPN.7)は、HL7 表「0200-名前タイプ」に記載されている「L: 法的な名前」を使用、名前表記コード(XPN.8)は、HL7 表「0465-名前/アドレス表記」に記載されている「I: 漢字表記」「P: カナ表記」を使用する。 2 件の繰返しをもつ(1. 漢字名称、2. カナ名称) ex) 駿河葵~~~~~L`Y`スルガ`アオイ~~~~~L`P [口腔診査情報] 〈PN-10: 氏名〉をセットする。
PID-6	母親の旧姓	250	XPN	O	Y		N	N	患者の母親の旧姓。通常は使用しないフィールド。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
PID-7	生年月日年齢	26	TS	O			O	R	患者の誕生日。 [SS-MIX2] 「YYYYMMDD」形式。 [口腔診査情報] 〈PN-12生年月日〉をセットする。
PID-8	性別	1	IS	O		0001	O	R	患者の性別を識別するコード。 取りうる値は、使用者定義表「0001-性別」より「F(女性)」「M(男性)」「U(未知)」「O(その他)」を使用する。 [口腔診査情報] 〈PN-11:男女区別〉をセットする。
PID-9	患者別名	250	XPN	B	Y		N	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-10	人種	250	CWE	O	Y	0005	N	N	患者の人種。通常は使用しないフィールド。
PID-11	患者住所	250	XAD	O	Y		O	O	患者の住所。 [SS-MIX2] 住所タイプコード(XAD.7)は、HL7 表「0190-住所タイプ」に記載されている「H: 自宅」を使用する。 住所の都道府県以下が構造化されていない場合、「ZIP あるいは郵便番号(XAD.5)」に郵便番号、「他の地理的な表示(XAD.8)」に従来記法で表現する。 ex) ^^^420-8601^JPN^H^静岡県静岡市葵区追手町9番6号
PID-12	郡コード	4	IS	B		0289	N	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-13	電話番号-自宅	250	XTN	O	Y		O	O	患者の自宅電話番号。 [SS-MIX2] 遠距離通信用途コード(XTN.2)は、HL7 表「0201-遠距離通信用途コード」より「PRN: 主たる住居の番号」を使用する。 遠距離通信装置タイプ(XTN.3)は、HL7 表「0202-遠距離通信機器タイプ」より「PH: 電話」を使用する。 「054-211-9999」のような非定型文字列の場合、非定型の電話番号(XTN.12)を使用する。 ex) ^PRN^PH^^^^^^^^054-211-9999
PID-14	電話番号-勤務先	250	XTN	O	Y		O	O	患者の勤務先の電話番号。 [SS-MIX2] 遠距離通信用途コード(XTN.2)は、HL7 表「0201-遠距離通信用途コード」より「WPN: 勤務先の番号」を使用する。 遠距離通信装置タイプ(XTN.3)は、HL7 表「0202-遠距離通信機器タイプ」より「PH: 電話」を使用する。 ex) ^WPN^PH^^^^^^^^054-999-2455
PID-15	使用言語	250	CWE	O		0296	N	N	患者の主要な言語。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-16	婚姻状況	250	CWE	O		0002	O	N	患者の婚姻状況。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
PID-17	宗教	250	CWE	O		0006	N	N	患者の宗教。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-18	患者会計番号	250	CX	O			O	N	患者の会計情報を識別するための番号。
PID-19	社会保険番号	16	ST	B			N	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-20	運転免許証番号	25	DLN	B			N	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-21	母親の識別情報	250	CX	O	Y		O	N	新生児に対する母親を識別するための情報。
PID-22	民族	250	CWE	O	Y	0189	N	N	患者の民族的起源を定義する。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-23	出生地	250	ST	O			N	N	患者の出生地を示す。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-24	多胎児識別情報	1	ID	O		0136	N	N	患者が多胎児の一人であったかどうかを示す。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-25	誕生順序	2	NM	O			N	N	患者が多胎児の一人であった場合、誕生順序を示す値。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-26	市民権	250	CWE	O	Y	0171	N	N	患者個人の市民権のある国を示す。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-27	退役軍人状況	250	CWE	O		0172	N	N	退役軍人に割り当てられた軍人情報。通常は、本フィールドは使用しない。
PID-28	国籍	250	CWE	B		0212	B	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。
PID-29	患者死亡日時	26	TS	O			O	N	患者の死亡日時。「YYYYMMDDHHMMSS」
PID-30	患者死亡識別情報	1	ID	O		0136	O	N	患者が死亡したか否かを Y(死亡)/N で表現。
PID-31	身元不明識別	1	ID	O		0136	O	N	患者の身元確認が行われているかどうか Y(身元不明)/N で示す。
PID-32	識別情報の信頼性	20	IS	O	Y	0445	O	N	患者を識別する上での識別情報の信頼性を示す。
PID-33	最終更新日時	26	TS	O			O	C	患者情報の更新日時。 [SS-MIX2] 「YYYYMMDDHHMMSS」形式。 [条件] 患者基本情報の更新(ADT^A08)メッセージのとき必須。
PID-34	最終更新施設	241	HD	O			O	N	患者情報を最後に更新された病院施設の識別情報。
PID-35	種コード	250	CWE	C		0446	C	N	生物学的な種を識別するコード。人間以外の場合に使用。
PID-36	品種コード	250	CWE	C		0447	C	N	動物の特定の品種を識別するコード。
PID-37	血統情報	80	ST	O			O	N	動物の血統を識別するコード。
PID-38	生産分類コード	250	CWE	O	2	0429	O	N	生物の主な用途を示すコード。
PID-39	所属種族	250	CWE	O	Y	0171	N	N	患者の所属種族に関する情報。インディアン事務局等。

5.3 来院情報セグメント (PV1)

表6 来院情報セグメント(PV1)定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	JAHIS	口腔診査情報	説明
PV1-0	セグメントID	3	ST	R			R	R	セグメントID「PV1」を設定する。
PV1-1	セットID-PV1	4	SI	O			O	O	トランザクションを一意的に識別する番号。 [SS-MIX2] 設定する場合、「0001」を指定する。
PV1-2	患者区分	1	IS	R		0004	R	R	患者の分類を示す。入院、外来などの区別を表現する。 使用者定義表「0004-患者クラス」より「(入院患者)」と「O(外来患者)」を用いて、入院患者・外来患者を表現する。
PV1-3	患者所在場所	80	PL	O			C	O	患者の所在場所を示す。 入力した物理的な場所・端末の設置場所(部門や階)を示す。 入院の場合、 〈病棟コード〉〈病室コード〉〈ベッド番号〉 ^{^^} N 外来の場合、 〈診療科コード〉 ^{^^} ^^C と設定することにし、所在場所型(PL6)は必須とする。 〈診療科コード〉には、使用者定義表「0302-ケアの場所」を使用し、取りうる値は、「口腔診査情報統一診療科コード表 V1.0」を参照とする。 〈病棟コード〉、〈病室コード〉、〈ベッド番号〉には各施設で決められたローカルコードを使用する。 所在場所型(PL6)には、使用者定義表「0305-所在場所型」より、「C(診療科)」、「D(部門)」、「N(病棟)」を設定する。 ex) 010 ^{^^} ^^C
PV1-4	入院区分	2	IS	O		0007	O	N	患者が入院した経緯を示す。
PV1-5	事前入院番号	250	CX	O			O	N	患者の仮入院番号を一意的に識別する番号。
PV1-6	患者の以前の所在	80	PL	O			O	O	患者の以前の所在場所を示す。 [SS-MIX2] 入院患者の移動(転科・転棟・転室・転床)前の所在場所を示す。 〈病棟コード〉〈病室コード〉〈ベッド番号〉 ^{^^} 〈患者位置タイプ〉 〈病棟コード〉、〈病室コード〉、〈ベッド番号〉には各施設内で決められたローカルコードを使用する。〈患者位置タイプ〉は、使用者定義表「0305-患者位置タイプ」より「N(病棟)」を使用する。 ex) 031^304^01 ^{^^} N

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
PV1-7	主治医	250	XCN	O	Y	0010	O	O	患者を診療する主治医の情報を示す。 [SS-MIX2] <医師の ID>^<姓>^<名>^~~~~~<名前タイプ>^~~~~<名前表 記コード> <名前タイプ>は、HL7 表「0200-名前タイプ」より「L(法的 な名前)」を使用、<名前表記コード>は、HL7 表「0465-名 前/アドレス表記」に記載されている「I:漢字表記」「P:カ ナ表記」を使用する。 ex) 1234567^医師^一郎^~~~~~L^~~~~I
PV1-8	紹介医	250	XCN	O	Y	0010	O	N	紹介医師の情報を示す。
PV1-9	コンサルタント医師	250	XCN	B	Y	0010	N	N	コンサルタント医師の情報を示す。
PV1-10	診療部門	3	IS	O		0069	C	C	患者を担当する診療科を示す。A01(入院/来院)、A02 (転科転棟)、A14(入院待ち)、A15(転科転棟待ち)で使 用される。 [条件] トリガイベント A01、A02、A14、A15 の場合のみ 使用する。 使用者定義表「0069-診療部門」を使用する。 [口腔診査情報] <ON-11:診療科コード>をセットする。
PV1-11	一時的な所在場所	80	PL	O			N	N	患者の所在場所以外の場所で、手術等の一時的な所在 を示す。
PV1-12	入院前検査標識	2	IS	O		0087	N	N	患者は入院するために仮入院検査を受けねばならない ことを示す。
PV1-13	再入院標識	2	IS	O		0092	N	N	患者が施設および環境に再入院することを示す。再入院 は R、そうでなければ Null である。再発患者の来院も示 すことができる。
PV1-14	紹介元	6	IS	O		0023	O	N	患者がどこに入院していたかを示す。
PV1-15	外来状況	2	IS	O	Y	0009	O	N	外来時の患者の身体機能(障害状況)を示す。補助機器 を使用して来院、意識不明/担架を使用して来院、妊 婦...等。
PV1-16	VIP 標識	2	IS	O		0099	O	N	VIP のタイプを識別する。
PV1-17	入院時医師	250	XCN	O	Y	0010	O	O	入院を指示した医師の情報を示す。 [SS-MIX2] <医師の ID>^<姓>^<名>^~~~~~<名前タイプ>^~~~~<名前表 記コード> <名前タイプ>は、HL7 表「0200-名前タイプ」より「L(法的 な名前)」を使用、<名前表記コード>は、HL7 表「0465-名 前/アドレス表記」に記載されている「I:漢字表記」「P:カ ナ表記」を使用する。 ex) 1234567^医師^一郎^~~~~~L^~~~~I

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
PV1-18	患者種別	2	IS	O		0018	N	N	病院内で独自に使用している患者の種別。
PV1-19	来院番号	250	CX	O			O	N	患者の来院に割り当てられた一意的な番号。次回診察予定番号。
PV1-20	保険種別	50	FC	O	Y	0064	O	N	診療報酬の源を識別する目的で患者に割り当てられた、主要な財務のクラス。
PV1-21	費用識別標識	2	IS	O		0032	N	N	部屋およびベッドの料金にどの価格表を使用するか決めるために使用されるコード。
PV1-22	優待コード	2	IS	O		0045	N	N	患者が特定の優待を受けるかどうかを示すコード。
PV1-23	信用等級	2	IS	O		0046	N	N	過去の信用経験を決定する。
PV1-24	契約コード	2	IS	O	Y	0044	N	N	会計残高を決済するための施設および保証人による契約のタイプを識別する。
PV1-25	契約発効日	8	DT	O	Y		N	N	契約が始まる日付。
PV1-26	契約金額	12	NM	O	Y		N	N	保証人によって各期に契約ごとに支払われる金額。
PV1-27	契約期間	3	NM	O	Y		N	N	使用者が定義する期間で、契約の持続期間を指定する。
PV1-28	利息コード	2	IS	O		0073	N	N	任意の未決済の金額に対し保証人に請求される利息額を示す。
PV1-29	不良負債転換コード	4	IS	O		0110	N	N	会計が不良負債に転換されたこと及び理由を示す。
PV1-30	不良負債転換日	8	DT	O			N	N	会計が不良負債状況に転換された日付。
PV1-31	不良負債代理店コード	10	IS	O		0021	N	N	会計が転換された先の不良負債代理を一意的に識別する。
PV1-32	不良負債転換額	12	NM	O			N	N	不良負債に転換された金額。
PV1-33	不良負債回収額	12	NM	O			N	N	会計上の保証人から回収された金額。
PV1-34	会計情報削除標識	1	IS	O		0111	N	N	会計がファイルから削除されたこと及びその理由を示す。
PV1-35	会計情報削除日	8	DT	O			N	N	会計がファイルから削除された日付。
PV1-36	退院区分	3	IS	O		0112	O	O	退院時の患者の状態・処置を示す。 使用者定義表「0112-退院区分」より「01(退院)」「05(紹介)」「20(死亡)」等を用いる。
PV1-37	退院先	47	DLD	O		0113	O	N	患者の退院先の施設を示す。
PV1-38	食事種別	250	CWE	O		0114	O	N	患者用の特別な給食タイプを示す。
PV1-39	担当施設	2	IS	O		0115	N	N	今回の来院がどの医療機関と関係しているかを示す。
PV1-40	ベッド状態	1	IS	B		0116	N	N	病院におけるベッドの使用状況を示す。清掃、空き、汚染...等。
PV1-41	会計状態	2	IS	O		0117	N	N	患者の会計の状況を示す。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
PV1-42	保留所在場所	80	PL	O			N	N	患者が移動する先の看護ステーション、部屋、ベッド、施設 ID およびベッド状況を示す。第 5 の成分(ベッド状況)中に値がある場合、それは、PV1-40 の値に取って代わる。
PV1-43	事前の一時的所在	80	PL	O			N	N	患者の一時的な場所を示す時に使用される。割り当てられた場所へ移動する前の一時的な場所などを示す。
PV1-44	入院日時	26	TS	O			O	O	患者の入院日時を示す。 ※ADT^A04(来院受付)のときは、来院日時となる ADT^A05(事前登録(予約登録))のときは、予約日時となる
PV1-45	退院日時	26	TS	O	Y		O	O	患者の退院日時を示す。
PV1-46	未納額	12	NM	O			N	N	来院患者の現在の未納額を示す。
PV1-47	総費用	12	NM	O			N	N	来院有償金額の合計。
PV1-48	総調整額	12	NM	O			N	N	来院調整金額の合計。
PV1-49	合計支払額	12	NM	O			N	N	来院の支払い金額の合計。
PV1-50	代替来院 ID	250	CX	O		0203	O	N	来院 ID 番号。この ID は入院時に患者を一意的に識別するために使用される。
PV1-51	来院標識	1	IS	O		0326	N	N	データ送信が患者の来院によるのか会計によるのかの識別に使用。
PV1-52	他のヘルスケア供給者	250	XCN	B	Y	0010	N	N	患者の診療行為に関わる全ての医療従事者を示す事ができる。看護婦、付き添い、補助医師...等。

5.4 共通オーダーセグメント (ORC)

オーダー情報をセットするためのセグメントである。口腔診査情報にオーダー情報が含まれない場合は、セグメントそのものを省略してもよい。

表7 共通オーダーセグメント(ORC)定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口腔 診査 情報	説明
ORC-0	セグメントID	3	ST	R			R	R	セグメントID「ORC」を設定する。
ORC-1	オーダー制御	2	ID	R		0119	R	R	該当メッセージの振舞いを示す。取りうる値は、HL7表「0119-オーダー制御」を参照。 [SS-MIX2] 新規・修正は「NW」、取消「CA」。
ORC-2	依頼者オーダー番号	22	EI	C			R	RE	依頼者アプリケーションのオーダー番号。 [SS-MIX2] 15桁・前ゼロ形式。 <オーダー番号> [口腔診査情報] オーダー情報がない場合もあるので、RE(存在すれば必須)とする。
ORC-3	実施者オーダー番号	22	EI	C			O	O	実施者アプリケーションのオーダー番号。
ORC-4	依頼者グループ番号	22	EI	O			O	O	依頼者アプリケーションが、複数のオーダーをグループ化し後でそれらを識別できるようにするための識別番号。
ORC-5	オーダー状態	2	ID	O		0038	O	O	オーダーの状態を報告。オーダー自体を処理することはできない。 実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。 取りうる値は、HL7表「0038-オーダー状態」を参照。
ORC-6	応答フラグ	1	ID	O		0121	O	N	実施者から返される情報のレベルを指定。
ORC-7	数量/タイミング	200	TQ	B	Y		X	N	旧バージョンと互換をとるためのフィールド。TQ1、TQ2セグメントを推奨。
ORC-8	親	200	EIP	O			C	N	親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関連付ける。 [条件] オーダー制御(ORC-1)が「CH」(子オーダー)の場合に使用する。
ORC-9	トランザクション日時	26	TS	O			R	RE	「ORC-1 オーダー制御」で示された現在のオーダーが発生した日時。オーダーが変更・中止された場合、変更・中止された日時(変更・中止前のオーダーの発生日時ではないことに注意する。) [SS-MIX2] 「YYYYMMDDHHMMSS」形式。 [口腔診査情報] オーダー情報がない場合もあるので、RE(存在すれば必須)とする。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
ORC-10	入力者	250	XCN	O	Y		O	O	アプリケーションに実際に入力した人の所属氏名。 [SS-MIX2] <入力者の ID>^<姓>^<名>^~~~~<名前タイプ>~~~~<名前 表記コード> <名前タイプ>は、HL7 表「0200-名前タイプ」より「L(法的 な名前)」を使用、<名前表記コード>は、HL7 表「0465-名 前/アドレス表記」に記載されている「I:漢字表記」「P:カ ナ表記」を使用する。 ex) 1234567^医師^一郎^~~~~L~~~~I
ORC-11	検証者	250	XCN	O	Y		O	N	入力された要求の精度を検証した人の所属氏名等の情 報。
ORC-12	依頼者	250	XCN	O	Y		R	RE	[SS-MIX2] <依頼者の ID>^<姓>^<名>^~~~~<名前タイプ>~~~~<名前 表記コード> <名前タイプ>は、HL7 表「0200-名前タイプ」より「L(法的 な名前)」を使用、<名前表記コード>は、HL7 表「0465-名 前/アドレス表記」に記載されている「I:漢字表記」「P:カ ナ表記」を使用する。 ex) 1234567^医師^一郎^~~~~L~~~~I [口腔診査情報] オーダ情報がない場合もあるので、RE(存在すれば必 須)とする。
ORC-13	入力場所	80	PL	O			O	O	入力をした物理的な場所・端末の設置場所(部門や階)を 示す。 入院の場合、 <病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^N 外来の場合、 <診療科コード>~~~~C と設定することにし、所在場所型(PL6)は必須とする。 診療科コードには、使用者定義表「0302-ケアの場所」を 使用し、取りうる値は、「口腔診査情報統一診療科コード 表 V1.0」を参照とする。 所在場所型(PL6)には、使用者定義表「0305-所在場所 型」より、「C(診療科)」、「D(部門)」、「N(病棟)」を設定す る。 ex) 010~~~~C
ORC-14	コールバック用電話番 号	250	XTN	O	Y/2		O	N	要求事項やオーダに関する他の情報を確認するための 電話番号
ORC-15	オーダ有効日時	26	TS	O			O	O	変更要求が有効になった、あるいは有効になる予定の日 時

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口腔 診 査 情 報	説明
ORC-16	オーダ制御コードの理由	250	CWE	O			O	O	オーダ制御コードで指定したオーダイベントの理由 キャンセル理由をセットする為に使用する。 推奨される標準コードや使用者定義表は定義されてい ないため、指定する場合はローカルコードを使用する。
ORC-17	入力組織	250	CWE	O			R	O	入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織を 示す。 [SS-MIX2] <入力者の所属科コード>^<名称>^HL70069 <入力者の所属科ローカルコード>^<名称>^99zzz 取りうる値として、使用者定義表「0069-診療部門」を推奨 するが、ローカルコードを使用することも可能である。 [口腔診査情報] CWE.1 に<ON-11:診療科コード>、CWE.2 に<ON-12:診療 科名>をセットする。
ORC-18	入力装置	250	CWE	O			O	O	オーダを入力するために使用した端末の識別子を示す。 [SS-MIX2] <端末識別子>^^99zzz
ORC-19	(オーダ制御)実施者	250	XCN	O	Y		O	N	オーダ制御コードで指定したイベントを発動した人
ORC-20	受益者事前通知コード	250	CWE	O		0339	O	N	保険契約にないサービスに対する支払い責任の(患者ま たは代理人の)承諾状態を示す。
ORC-21	オーダ施設名	250	XON	O	Y		O	O	オーダを発行した病院名を示す。 [SS-MIX2] <病院名> [口腔診査情報] XON.1 に<ON-8:入力機関名>、XON.10 に<ON-9:入力機 関コード>をセットする。
ORC-22	オーダ施設住所	250	XAD	O	Y		O	O	オーダを発行した病院の住所。 [SS-MIX2] ^^^^<郵便番号>^<国>^^<病院の住所> ex)^^^^420-8601^JPN^^静岡県静岡市葵区追手町9番6 号 [口腔診査情報] XAD.9 に<ON-7:入力機関都道府県>をセットする。
ORC-23	オーダ施設電話番号	250	XTN	O	Y		O	O	オーダを発行した病院の電話番号。 [SS-MIX2] ^^^^^^^^^^<電話番号> [口腔診査情報] XTN.12 に<ON-10:入力機関電話番号>をセットする。
ORC-24	オーダ依頼者住所	250	XAD	O	Y		O	N	オーダ発行者住所
ORC-25	オーダ状態修飾子	250	CWE	O			O	N	ラベルが印刷されているかどうか、処方箋が記入された かどうか、処方箋が出されたかどうか、などを示す。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
ORC-26	受益者事前通知無効理由	60	CWE	C		0552	C	N	患者が事前保険金受給通知にサインしない理由。コードかフリーテキスト形式で入力
ORC-27	実施者可能日時	26	TS	O			O	N	実施者がサービス可能な日時を指定。
ORC-28	守秘コード	250	CWE	O		0177	O	N	オーダーを取り巻くセキュリティレベル・注意度に関する情報。Ex) 嚴重注意、注意不要、注意など
ORC-29	オーダータイプ	250	CWE	O		0482	O	O	オーダーが入院患者オーダーか外来患者オーダーかを示す。 〈オーダータイプ〉^〈オーダータイプ名称〉HL70482 取りうる値は、HL7 表「0482-オーダータイプ」より「I(入院患者オーダー)」「O(外来患者オーダー)」を使用する。 ex) I^入院患者オーダー^HL70482
ORC-30	入力者承認モード	250	CNE	O		0483	O	N	オーダーを作成・変更する責任者からの承認の形態を示す。

5.5 検査要求セグメント (OBR)

表8 検査要求セグメント(OBR)定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口腔診査情報	説明
OBR-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「OBR」を設定する。
OBR-1	セット ID- OBR	4	SI	O			O	R	複数検体時の上位(同一)ORC に対する通番。初期値1、増分1。
OBR-2	依頼者オーダー番号	22	EI	C			RE	RE	依頼オーダー番号を示す。 [SS-MIX2] 15桁、前ゼロ形式。 〈依頼オーダー番号〉 【口腔診査情報】 オーダー情報がない場合もあるので、RE(存在すれば必須)とする。
OBR-3	実施者オーダー番号	22	EI	C			RE	O	ORC-3:実施者オーダー番号に同じ。ラボ側検体番号など。 [SS-MIX2] 15桁、前ゼロ形式。 〈実施オーダー番号〉
OBR-4	検査項目 ID	250	CWE	R			R	R	検査項目を表す一意な識別子。 取りうる値は、JLAC10 コードを推奨する。検査結果照会において、該当検査が無い場合、「'''」をセットする。 【口腔診査情報】 〈NS-2:入力種別〉をセットする。コーディングシステム名は「JDASNS02」とする。
OBR-5	優先度	2	ID	X			B	N	下位互換性のために残されている。優先度は TQ1-9 で指示する。
OBR-6	要求日時	26	TS	X			O	N	要求された検査日時。 下位互換性のために残されている。TQ1-7 で指示する。
OBR-7	検査/採取日時	26	TS	C			C	C	検査が実際に行われた日時。 [条件] 結果メッセージにおいて使用する。 [SS-MIX2] 「YYYYMMDD[HHMM]」形式。 【口腔診査情報】 〈NS-2:入力種別〉が初診時口腔診査:01、治療による更新(処置履歴):02 の場合は〈NS-3:最新初診年月日〉、それ以外の場合は〈PN-9:診療・健診年月日〉をセットする。
OBR-8	検査/採取終了日時	26	TS	O			O	O	検査が終了した日時。「YYYYMMDD[HHMM]」形式。 瞬時に終わる場合は、「検査/採取日時(OBX-7)」と同じ。 【口腔診査情報】 〈NS-2:入力種別〉が初診時口腔診査:01、治療による更新(処置履歴):02 の場合は〈NS-4:最終診療年月日〉、それ以外の場合は〈PN-9:診療・健診年月日〉をセットする。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
OBR-9	採取量	20	CQ	O			N	N	検体の量。デフォルト値の単位は ML。
OBR-10	採取者識別子	250	XCN	O	Y		N	N	検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。
OBR-11	検体処置コード	1	ID	O		0065	N	N	検体採取の状態/方法等を示す。HL7 テーブル 0065—検体処置コード参照。
OBR-12	危険(検体)コード	250	CWE	O			O	O	危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(たとえば陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。推奨される標準コードや使用者定義表は定義されていないため、指定する場合はローカルコードを使用する。 <危険情報コード(ST)>^<危険情報テキスト(TX)>^<コーディングシステム名(IS)>
OBR-13	関連臨床情報	300	ST	O			O	O	患者あるいは検体に関する検査診断および臨床所見の判定において、検査診断に影響を及ぼすその他の条件。ただし、OBX セグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を示すことができる。身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などは OBX セグメントを利用することを推奨する。
OBR-14	検体受理日時	26	TS	B			N	N	検体を必要とする検査の場合、診断サービスの実際のログイン時間/検体受領日時。
OBR-15	検体材料/採取部位	300	SPS	B			N	N	検体の採取部位や医療サービスの対象となる部位や検査材料を示す。
OBR-16	依頼者	250	XCN	O	Y		O	O	検査依頼者の ID。ID コードあるいは名前、またはその両方を指定できる。 依頼者(ORC-12)に同じ。検査依頼医師。 [SS-MIX2] <入力者の ID>^<姓>^<名>^~~~~^<名前タイプ>~~~~^<名前表記コード> <名前タイプ>は、HL7 表「0200-名前タイプ」より「L(法的な名前)」を使用、<名前表記コード>は、HL7 表「0465-名前/アドレス表記」に記載されている「I:漢字表記」「P:カナ表記」を使用する。 ex) 1234567^医師^一郎^~~~~^L^~~~~^I
OBR-17	オーダコールバック用電話番号	250	XTN	O	Y/2		O	N	検査状況あるいは結果を報告する際の電話番号。
OBR-18	依頼者項目 1	60	ST	O			O	N	依頼者によって送られたテキストは、結果と共に返される。検査に対する詳細な指示。
OBR-19	依頼者項目 2	60	ST	O			O	N	依頼者項目 1 と同じ。
OBR-20	実施者項目 1	60	ST	O			O	N	実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。検査状況や結果を報告。
OBR-21	実施者項目 2	60	ST	O			O	N	実施者項目 1 と同じ。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
OBR-22	結果報告/状態変更-日時	26	TS	C			O	O	結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。 OBR-25 に値が設定された場合に使用する。 [SS-MIX2] 「YYYYMMDDHHMMSS」形式。
OBR-23	課金	40	MOC	O			N	N	検査項目より発生する課金情報を示す。
OBR-24	診断部門ID	10	ID	O		0074	O	O	診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスのIDがここに記録される。
OBR-25	結果状態	1	ID	C		0123	O	C	オーダの状況を示す。 取りうる値は、HL7 表「0123-結果状態」を参照。 ex) I(到着確認(受付))、R(未承認結果報告)、F(最終結果報告)[条件] 結果メッセージでのみ使用される。
OBR-26	親結果	400	PRL	O			O	O	先んじて行われた検査の結果。親番号(OBR-29)と組み合わせて使用。
OBR-27	数量/タイミング	200	TQ	B	Y		B	N	検体の採取量・検査の継続期間・間隔を示す。
OBR-28	結果配布先	250	XCN	O	Y		O	O	検査報告書を受け取る人や部門を示す。
OBR-29	親番号	200	EIP	O			C	N	親子関係が存在する場合、このフィールドにより子供をその親に関連づける。 子オーダ制御(CH)のとき、親オーダ制御(PA)の依頼者オーダ番号(ORC-2)を設定する。 [条件] オーダ制御(ORC-1)が「CH」の場合に必須。
OBR-30	患者搬送モード	20	ID	O		0124	O	N	患者が検査を受ける時の移動モード。検査装置を患者のもとへ移動・カートまたは担架・歩行など。
OBR-31	検査理由	250	CWE	O	Y		O	N	適切な検査所見を得る為に使用しなければならない検査がある。
OBR-32	結果判定責任者	200	NDL	O			O	N	検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医のID。
OBR-33	結果判定アシスタント	200	NDL	O	Y		O	N	この検査の診断に立ち会った臨床医。
OBR-34	医療技術者	200	NDL	O	Y		O	N	実施担当臨床技師。
OBR-35	口述記録者	200	NDL	O	Y		N	N	報告書の口述筆記を担当する人、通常は、本フィールドは使用しない。
OBR-36	予定日時	26	TS	O			O	O	実施者がスケジュールした撮影予定日。依頼メッセージでは使用しない。
OBR-37	検体容器数	4	NM	O			N	N	受領検体容器の数。検体受領の検証のために使用。同一検体・同一採取管での採取量オーバーフロー時の採取管本数を記述する。記述なしの場合を含め、通常は1と解釈する。
OBR-38	採取検体搬送	250	CWE	O	Y		N	N	診断サービス実施者への採取検体の配送方法を示す。 ex)トラック便、郵便など

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
OBR-39	採取者コメント	250	CWE	O	Y		N	N	検体に関する付加的コメント、検体採取時のコメントを記述する。 ex)「変性により凝固困難」、「-15℃にて凍結」。
OBR-40	搬送調整者	250	CWE	O			O	N	予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。 ex) 依頼者、実施者、患者
OBR-41	搬送調整結果	30	ID	O		0224	O	N	検体搬送手配の状態。手配済み・未手配・不明など。
OBR-42	随行者要否	1	ID	O		0225	O	N	患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。計画患者搬送コメント(OBR-43)の併用が一般的。
OBR-43	患者搬送コメント	250	CWE	O	Y		O	N	患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。
OBR-44	処置コード	250	CWE	O	N	0088	O	N	課金と関連付けられた処置がもしあれば、処置に割り当てられた識別子を指定する。
OBR-45	処置コード修飾子	250	CWE	O	Y	0340	O	N	処置コード(OBR-44)で報告された処置コードの修飾子を示す。
OBR-46	依頼者発行の追加サービス情報	250	CWE	O	Y	0411	O	N	検査が右部にされたか左部にされたか、例えば検査部位が腕のどこかになされたがオーダーマスタファイルには右腕か左腕か区別されない場合とか、(オーダーマスタファイルに区別はなく)検査が対比有りか無しかで実施されたかというような詳細情報を記述するのに使われる。
OBR-47	実施者発行の追加サービス情報	250	CWE	O	Y	0411	O	N	検査が右部にされたか左部にされたか、例えば検査部位が腕のどこかになされたがオーダーマスタファイルには右腕か左腕か区別されない場合とか、(オーダーマスタファイルに区別はなく)検査が対比有りか無しかで実施されたかというような詳細情報を記述するのに使われる。
OBR-48	医学的に必要な重複処置の理由	250	CWE	C	N	0476	O	N	同じ患者に関する同じ日のサービスに対して既にオーダー或いは課金された処置と重複した処置が、医学的に必要と判断され実施された場合に、その理由を文書化する目的で使用される。
OBR-49	結果の取り扱い	2	IS	O	N	0507	O	N	結果のハンドリングに関する情報伝達。あるオーダーでは、結果(例えばX線フィルム)は患者に与えられるべきで、これは請求者に対する成果である。

5.6 タイミング／数量セグメント (TQ1)

表9 タイミング／数量セグメント (TQ1) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口腔 診 査 情 報	説明
TQ1-0	セグメントID	3	ST	R			R	R	セグメントID「TQ1」を設定する。
TQ1-1	セットID - TQ1	4	SI	O			O	R	最初伝送時、シーケンス番号は1、二回目の伝送時、シーケンス番号は2、以下同様。
TQ1-2	数量	20	CQ	O			O	O	サービス内で提供されるべき量を数量的に指定する。
TQ1-3	繰返しパターン	540	RPT	O	Y	0335	O	O	サービスが実施される頻度を定義するため、繰返しパターンコードをセットする。 第1成分の取りうる値は使用者定義表「0335-繰り返しパターン」を参照する。 ex) BID&&HL70335
TQ1-4	明示的な時間	20	TM	O	Y		O	O	繰返しパターン(TQ1)によって指定されたスケジュールの実際の時間を明示的にリストする。
TQ1-5	相対時間/単位	20	CQ	O	Y		O	O	スケジュールの間隔を定義するために使用する。
TQ1-6	サービス期間	20	CQ	O			O	O	サービスを実施する期間を示す。 <日数><単位>単位コードはISOの使用を推奨するが、ローカルコードを使用することも可能である。ISOの場合、コーディングシステム名は省略可能である。 ex) 4`d
TQ1-7	開始日時	26	TS	O			O	O	サービスが開始される日時。「YYYYMMDDHH」形式。 [口腔診査情報] <NS-2:入力種別>が初診時口腔診査:01、治療による更新(処置履歴):02の場合は<NS-3:最新初診年月日>、それ以外の場合は<PN-9:診療・健診年月日>をセットする。
TQ1-8	終了日時	26	TS	O			O	O	サービスが終了される日時。「YYYYMMDDHH」形式。 [口腔診査情報] <NS-2:入力種別>が初診時口腔診査:01、治療による更新(処置履歴):02の場合は<NS-4:最終診療年月日>、それ以外の場合は<PN-9:診療・健診年月日>をセットする。
TQ1-9	優先度	250	CWE	O	Y	0485	O	O	優先度を記述する。 取りうる値は、使用者定義表「0485-拡張優先度コード」を参照。 [SS-MIX] 優先度を指定しない場合でも、デフォルトの「R」を指定する必要があり、省略はしない。 [口腔診査情報] 省略可とする。
TQ1-10	条件テキスト	250	TX	O			O	O	薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
TQ1-11	テキスト指令	250	TX	O			O	O	指示のフルテキスト版。
TQ1-12	連結	10	ID	C		0427	C	O	2番目の TQ1 セグメントとの関係性を示す。 1つのメッセージ内でTQ1 セグメントを繰り返す場合に使用しなければならない。 取りうる値は、HL7 表「0472-TQ 連結 ID」を参照。
TQ1-13	事象継続期間	20	CQ	O			O	O	1回のサービスの時間を示す。
TQ1-14	事象総数	10	NM	O			O	O	サービスの発生の総数。

5.7 検査依頼項目セグメント (OBX)

表10 検査依頼項目セグメント(OBX)定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	JAHIS	口腔診査情報	説明
OBX-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「OBX」を設定する。
OBX-1	セット ID-OBX	4	SI	O			O	O	セグメントの反復が許されるメッセージにおいて、反復を識別する為のメッセージ内でのシーケンス番号。初期値 1、増分 1。上位(同一)OBR に対する通番。
OBX-2	値型	3	ID	C		0125	C	R	検査値 (OBX-5) のデータタイプ。 [SS-MIX2] HL7 表「0125-値型」より、呼吸機能検査など結果が数値として表現される場合には「NM」を使用する。心電図検査や心臓カテーテル検査など、主としてテキストによる結果は、所見を「TX」で表現する。 [口腔診査情報] HL7 表「0125-値型」より、結果値が数値の場合には「NM」を、コードの場合は「CWE」を、短いテキスト(200 文字未満)の場合は「ST」を、長いテキストの場合は「TX」を使用する。
OBX-3	検査項目	250	CWE	R			R	R	検査項目を表す一意な識別子。 [口腔診査情報] 口腔診査項目の識別情報をセットする。取りうる値については、「JDAS 表 0003 - 口腔診査項目コード」を参照のこと。 ex) TB02^歯種コード^JDAS0003
OBX-4	検査副 ID	20	ST	C			C	C	1 つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。 [口腔診査情報] 口腔診査情報を歯単位あるいは場合によってユニット単位、レコード単位でグループ化するために、以下のような値をセットする。 T<Nt>: 歯単位でグルーピングする場合に、<Nt>番目の歯の属性情報を記述する。 (<Nt>は、1 から始まるメッセージ内でユニークな連番) 「T0」をセットすると、全歯に共通の情報とみなす。 併存ユニットがある場合や併存レコードがある場合については下記を参照。 T<Nt>U<Nu>: 歯の診査情報レコードユニットに属する 7 つのレコードを表現する際、併存ユニットがある場合に、

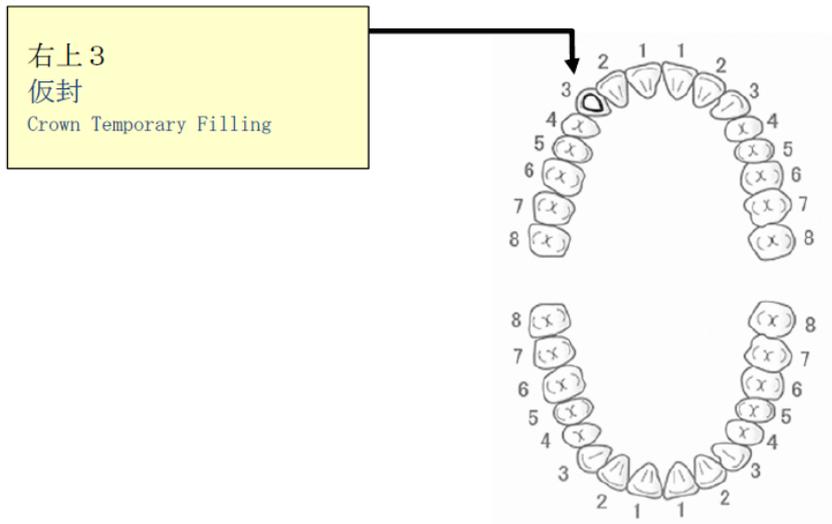
	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
									<p><Nt>番目の歯の<Nu>番目のユニットの属性情報を記述する。</p> <p>(<Nu>は、1 から始まる歯内でユニークな連番) 併存レコードがある場合については下記を参照。</p> <p>T<Nt>U<Nu>R<Nr>:</p> <p>現在歯の内容部分 (TP) レコードを表現する際、併存レコードがある場合に、<Nt>番目の歯の<Nu>番目のユニットの<Nr>番目のレコードの属性情報を記述する。</p> <p>(<Nr>は、1 から始まるユニット内でユニークな連番)</p> <p>併存ユニットがない場合はU<Nu>を省略する。</p> <p>ex) T2</p>
	OBX-5 結果値	99999	*	C	Y		C	C	<p>検査結果を示す。データタイプ(DT)については、値型(OBX-2)で示されたタイプを使用する。</p> <p>[口腔診査情報]</p> <p>口腔診査項目の結果値をセットする。CWE 型の場合に使用可能なコード表については、「表 2 口腔診査情報通知メッセージ(ORU)で使用する</p> <p>「口腔診査情報コード仕様」のコード表を参照のこと。</p> <p>ex) 1011^右側上顎中切歯^JDASTB02</p>
	OBX-6 単位	250	CWE	O			O	O	<p>単位のデータ型はCWE データ型である。単位をローカルコードで表記する場合、次のような成分で記載するものとする。</p> <p><単位のコード>^<コードテキスト>^99zzz</p> <p>ex) g/dl^g/dl^99XYZ</p> <p><単位のコード>(第1成分)または<コードテキスト>(第2成分)のいずれかは省略可能とする。</p> <p>ただし、HL7 では、単位コードのためのデフォルトのコーディングシステムとして「ISO+」を使用しており、必要に応じてそれらの標準的なコードを使用することも可能である。その場合、取りうる値は ISO 単位を参照し、コーディングシステム名には「ISO+」を格納する。</p>
	OBX-7 基準値範囲	60	ST	O			N	N	<p>検査結果に対する基準値の範囲。検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。検査で薬剤の量を計測する場合、下限により治療の期待できる最小量を表し、上限によりそれ以上の薬剤投与により通常副作用が発生し得ることを表す。</p> <p>ex) 6.5-8.2 ※基準値の範囲は“-”(半角ハイフン)を用いること</p>
	OBX-8 異常フラグ	5	IS	O	Y	0078	O	N	<p>結果の正常・異常を示す。適用できる場合は、使用者定義表「0078-異常フラグ」を使用する。</p>

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	#	J A H I S	口 腔 診 査 情 報	説明
OBX-9	確率	5	NM	O			N	N	定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。主として離散的コード化結果に適用される。0~1(0と1を含む)のASCII文字列で表した10進数である。
OBX-10	異常検査の特質	2	ID	O	Y	0080	N	N	判定の元になった集団の性質を表す。
OBX-11	検査結果状態	1	ID	R		0085	R	R	1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。 取りうる値は、HL7表「0085-検査結果状態」を参照。 身長・体重・感染症・血液型などの患者身体情報を表現する場合には最終結果の情報という意味で、「F」を使用する。 [口腔診査情報] 口腔診査項目の場合、固定値「F」をセットする。
OBX-12	基準値範囲有効日付	26	TS	O			N	N	測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。
OBX-13	使用者定義アクセス点検	20	ST	O			N	N	受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できる。
OBX-14	検査日時	26	TS	O			RE	O	実際に検査された日時を示す。 [口腔診査情報] 口腔診査項目の場合、<TE-8:該当歯情報入力・更新日時>をセットする。 ex) 20160821203824
OBX-15	実施者ID	250	CWE	O			O	N	検査実施責任者の一意な識別子。
OBX-16	検査責任者	250	XCN	O	Y		O	N	検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。
OBX-17	検査方法	250	CWE	O	Y		N	N	検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。
OBX-18	装置ID	22	EI	O	Y		O	N	臨床検査に用いられる分析機の装置識別IDである。
OBX-19	分析日時	26	TS	O			N	N	実装置IDで指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

6. HL7 メッセージ例

6.1 メッセージ例 1

	傷病名コード	傷病名基本名称	歯科傷病名省略名称
3 — P e r	8833899	根尖性歯周炎	P e r



CSV 形式データ

```
ON,,,,,02,15,ABC 歯科医院,1234567,025-243-0000,90,歯科,,,,,
PN,01150010,1 2 3 4 5 6 7 8,3,01,1164,,,20161213,記載例 3,01,19900101,,,,,
NS,02,20161018,20161213,,,,,
TB,1013,0,0,,,,,
TD,01,01,,,,,
TF,01,00,,,,,01,,,,,
DT,20170123,170836,20170123,170836,,,,,
```

HL7 メッセージ

```
MSH|^~\&|HIS|SEND|GW|RCV|20170221151210||ORU^R01^ORU_R01|20170221151210|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|0001||001164^^^^PI||記載例^3^^^^L^I||19900101|M<CR>
PV1|0001|O||||||90<CR>
ORC|NW|||||||90^歯科^HL70069|||ABC 歯科医院^^^^^^1234567|^JPN^^15|^1234567
^^025-243-0000<CR>
OBR|1|||02^治療による更新 (処置履歴) ^JDASNS02||20161018|20161213<CR>
TQ1|1|||20161018|20161213<CR>
OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T1|1013^右側上顎犬歯^JDASTB02|||||F<CR>
OBX|2|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T1|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
OBX|3|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T1|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
OBX|4|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T1|01^現在歯【現在歯/】(状態不明) *^JDASTD02|||||F<CR>
OBX|5|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T1|01^ (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03|||||F<CR>
OBX|6|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T1|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
^JDASTF02|||||F<CR>
OBX|7|CWE|TF03^乳歯・D c d ^JDAS0003|T1|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
OBX|8|CWE|TF27^歯あり (状態不明)・P r e ^JDAS0003|T1|01^歯あり (状態不明)・P r e ^JDASTF27|||||F<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
2	4	ST	R			符号化文字	^^%&	
3	227	HD	0		0361	送信アプリケーション	HIS	
4	227	HD	0		0362	送信施設	SEND	
5	227	HD	0		0361	受信アプリケーション	GW	
6	227	HD	0		0362	受信施設	RCV	
7	26	TS	R			メッセージ日時	20170221151210	
9	15	MSG	R			メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	20	ST	R			メッセージ制御 ID	20170221151210	
11	3	PT	R			処理 ID	P	
12	60	VID	R			バージョン ID	2.5	
18	16	ID	0	Y	0211	文字セット	~ISO IR87	
20	20	ID	0		0356	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	0001	
3	250	CX	R	Y		患者 ID リスト	001164^^^^PI	<PN-6: 医療機関内 ID>
5	250	XPN	R	Y		患者氏名	記載例^3^^^^L^I	<PN-10: 氏名>
7	26	TS	0			生年月日	19900101	<PN-12: 生年月日>
8	1	IS	0		0001	性別	M	<PN-11: 男女区別>

■ PV1 セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	0001	
2	1	IS	R		0004	患者区分	0	
10	3	IS	0		0069	診療部門	90	<ON-11: 診療科コード>

■ ORC セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	2	ID	R		0119	オーダ制御	NW	
17	250	OE	0			入力組織	90^歯科^HL70069	<ON-11: 診療科コード><ON-12: 診療科名>
21	250	XON	0	Y		オーダ施設名	A B C 歯科医院^^^^^^^^^1234567	<ON-8: 入力機関名><ON-9: 入力機関コード>
22	250	XAD	0	Y		オーダ施設住所	^^^^JPN^^15	<ON-7: 入力機関都道府県>
23	250	XTN	0	Y		オーダ施設電話番号	^^^^^^^^^^025-243-0000	<ON-10: 入力機関電話番号>

■ OBR セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID-OBR	1	
4	250	OE	R			汎用サービス ID	02^治療による更新 (処置履歴)^JDASNS02	<NS-2: 入力種別>
7	26	TS	C			検査日時#	20161018	<NS-3: 最新初診年月日> or

									<PN-9:診療・健 診年月日>
8	26	TS	0			検査終了日時#	20161213		<NS-4:最終診療 年月日> or <PN-9:診療・健 診年月日>

■ TQ1 セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			TQ1 を ID にセット	1	
7	26	TS	0			開始日時	20161018	<NS-3:最新初診 年月日> or <PN-9:診療・健 診年月日>
8	26	TS	0			終了日時	20161213	<NS-4:最終診療 年月日> or <PN-9:診療・健 診年月日>

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	1	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	1013^右側上顎犬歯^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	2	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^現存歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	3	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R	-	0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	4	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	

5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】(状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	5	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^/ (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	6	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02^標準プロフィール 26 項目の 情報の有無^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^標準プロフィール 26 項目の情報 あり^JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

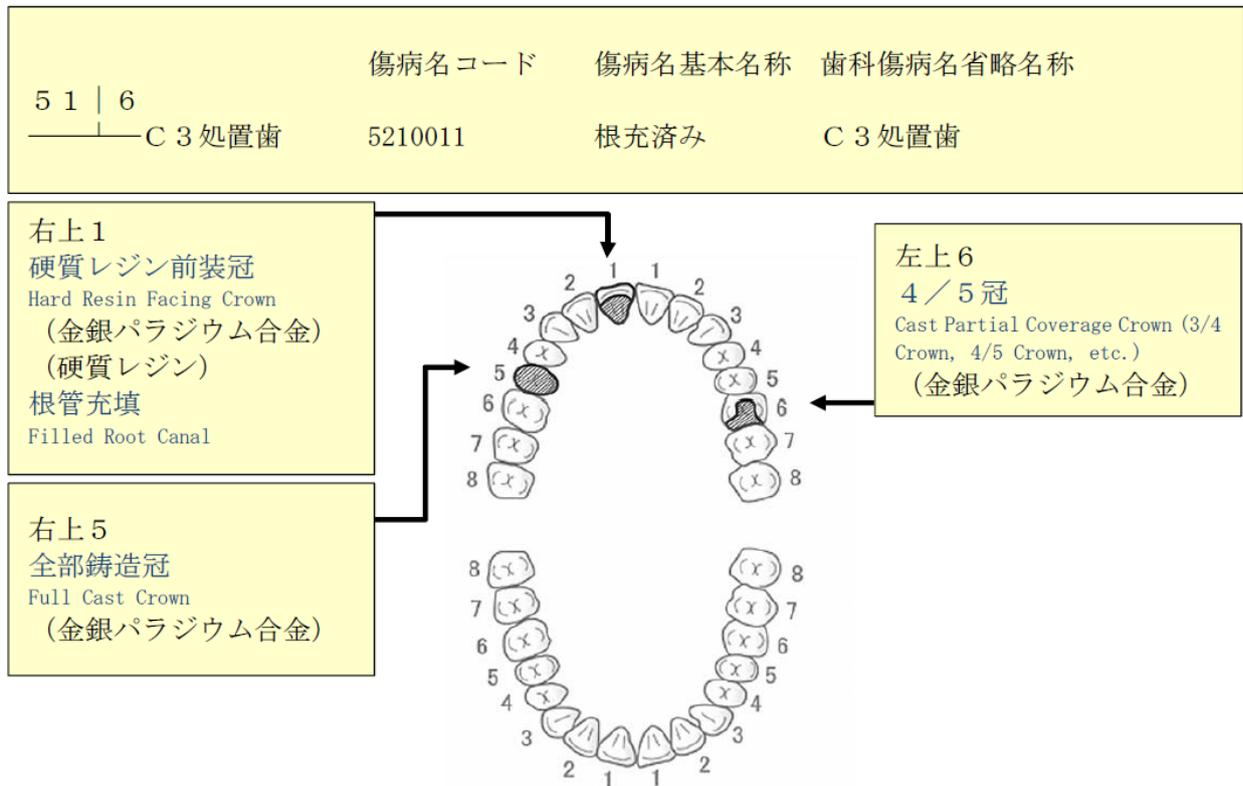
■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	7	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03^乳歯・D c d^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	00^該当なし^JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	8	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27^歯あり (状態不明)・Pre ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^歯あり (状態不明)・Pre ^JDASTF27	
11	1	ID	R	-	0085	検査結果状態	F	

6.2 メッセージ例 2



CSV 形式データ

```

ON,,,,,02,15,ABC 歯科医院,1234567,025-243-0000,90,歯科,,,,,
PN,01150010,1 2 3 4 5 6 7 8,1,01,1149,,,20160531,記載例 1,01,19850101,,,,,
NS,02,20160412,20160531,,,,,
TB,1015,0,0,,,,,
TD,01,01,,,,,
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,01,,,,,,,,,01,,,,,
TB,1011,0,0,,,,,
TD,01,01,,,,,
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,06,,,,,,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,01,,,,,,,,,01,,,,,
TB,1026,0,0,,,,,
TD,01,01,,,,,
TP,,,,,,,,,22,,01,,01,01,01,,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,01,,01,,01,01,01,,,,,,,,,01,,,,,
DT,20170123,170836,20170123,170836,,,,,
  
```

HL7 メッセージ

```

MSH|^~\&|HIS|SEND|GW|RCV|20170221151209||ORU^R01^ORU_R01|20170221151209|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|0001||001149^^^PI||記載例^1^^^L^I||19850101|M<CR>
PVI|0001|O||||||90<CR>
ORC|NW|||||||90^歯科^HL70069|||ABC 歯科医院^^^^^^1234567|^JPN^^15|^1234567890^025-243-0000<CR>
OBR|1||02^治療による更新 (処置履歴) ^JDASNS02||20160412|20160531<CR>
TQ1|1|||||20160412|20160531<CR>
OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T1|1015^右側上顎第2小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
OBX|2|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T1|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
OBX|3|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T1|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
  
```

OBX|4|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T1|01^現在歯【現在歯/】(状態不明)*^JDASTD02|||||F<CR>
 OBX|5|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T1|01^/(現在歯、または健全歯)^JDASTD03|||||F<CR>
 OBX|6|CWE|TP21^処置歯(全部修復)^JDAS0003|T1|01^全部修復(全部金属冠・銀色)(FMC)*^JDASTP21|||||F<CR>
 OBX|7|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T1|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
 ^JDASTF02|||||F<CR>
 OBX|8|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T1|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
 OBX|9|CWE|TF16^全部金属冠(FMCほか)・FMC^JDAS0003|T1|01^全部金属冠(FMCほか)・FMC
 ^JDASTF16|||||F<CR>
 OBX|10|CWE|TF27^歯あり(状態不明)・P r e^JDAS0003|T1|01^歯あり(状態不明)・P r e^JDASTF27|||||F<CR>
 OBX|11|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T2|1011^右側上顎中切歯^JDASTB02|||||F<CR>
 OBX|12|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T2|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
 OBX|13|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T2|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
 OBX|14|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T2|01^現在歯【現在歯/】(状態不明)*^JDASTD02|||||F<CR>
 OBX|15|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T2|01^/(現在歯、または健全歯)^JDASTD03|||||F<CR>
 OBX|16|CWE|TP21^処置歯(全部修復)^JDAS0003|T2|06^全部修復(前装金属冠・銀色)(前装MC)
 *^JDASTP21|||||F<CR>
 OBX|17|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T2|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
 ^JDASTF02|||||F<CR>
 OBX|18|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T2|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
 OBX|19|CWE|TF17^前装冠(HR、MBほか)・HR^JDAS0003|T2|01^前装冠(HR、MBほか)・HR
 ^JDASTF17|||||F<CR>
 OBX|20|CWE|TF27^歯あり(状態不明)・P r e^JDAS0003|T2|01^歯あり(状態不明)・P r e^JDASTF27|||||F<CR>
 OBX|21|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T3|1026^左側上顎第1大臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
 OBX|22|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T3|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
 OBX|23|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T3|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
 OBX|24|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T3|01^現在歯【現在歯/】(状態不明)*^JDASTD02|||||F<CR>
 OBX|25|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T3|01^/(現在歯、または健全歯)^JDASTD03|||||F<CR>
 OBX|26|CWE|TP11^処置歯(部分修復)^JDAS0003|T3|22^部分修復(4/5金属冠・銀色)(4/5C r o)
 *^JDASTP11|||||F<CR>
 OBX|27|CWE|TP13^歯面(切端・咬合面IO*)^JDAS0003|T3|01^切端・咬合面IO*^JDASTP13|||||F<CR>
 OBX|28|CWE|TP15^歯面(口蓋側面・舌側面PL*)^JDAS0003|T3|01^口蓋側面・舌側面PL*^JDASTP15|||||F<CR>
 OBX|29|CWE|TP16^歯面(近心面M*)^JDAS0003|T3|01^近心面M*^JDASTP16|||||F<CR>
 OBX|30|CWE|TP17^歯面(遠心面D*)^JDAS0003|T3|01^遠心面D*^JDASTP17|||||F<CR>
 OBX|31|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T3|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
 ^JDASTF02|||||F<CR>
 OBX|32|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T3|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
 OBX|33|CWE|TF08^インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠金属色・I n^JDAS0003|T3|01^インレー、アンレー、3/
 4冠、4/5冠金属色・I n^JDASTF08|||||F<CR>
 OBX|34|CWE|TF11^切端・咬合面・IO^JDAS0003|T3|01^切端・咬合面・IO^JDASTF11|||||F<CR>
 OBX|35|CWE|TF13^口蓋側面・舌側面・PL^JDAS0003|T3|01^口蓋側面・舌側面・PL^JDASTF13|||||F<CR>
 OBX|36|CWE|TF14^近心面・M^JDAS0003|T3|01^近心面・M^JDASTF14|||||F<CR>
 OBX|37|CWE|TF15^遠心面・D^JDAS0003|T3|01^遠心面・D^JDASTF15|||||F<CR>
 OBX|38|CWE|TF27^歯あり(状態不明)・P r e^JDAS0003|T3|01^歯あり(状態不明)・P r e^JDASTF27|||||F<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
2	4	ST	R			符号化文字	^^%	
3	227	HD	0		0361	送信アプリケーション	HIS	
4	227	HD	0		0362	送信施設	SEND	
5	227	HD	0		0361	受信アプリケーション	GW	
6	227	HD	0		0362	受信施設	RCV	
7	26	TS	R			メッセージ日時	20170221151209	
9	15	MSG	R			メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	20	ST	R			メッセージ制御 ID	20170221151209	
11	3	PT	R			処理 ID	P	

12	60	VID	R			バージョン ID	2.5	
18	16	ID	0	Y	0211	文字セット	~ISO IR87	
20	20	ID	0		0356	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	0001	
3	250	CX	R	Y		患者 ID リスト	001149^^^^PI	<PN-6: 医療機関内 ID>
5	250	XP	R	Y		患者氏名	記載例^1^^^^^L^I	<PN-10: 氏名>
7	26	TS	0			生年月日	19850101	<PN-12: 生年月日>
8	1	IS	0		0001	性別	M	<PN-11: 男女区別>

■ PV1 セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	0001	
2	1	IS	R		0004	患者区分	0	
10	3	IS	0		0069	診療部門	90	<ON-11: 診療科コード>

■ ORC セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	2	ID	R		0119	オーダ制御	NW	
17	250	CE	0			入力組織	90^歯科^HL70069	<ON-11: 診療科コード><ON-12: 診療科名>
21	250	XON	0	Y		オーダ施設名	A B C 歯科医院^^^^^^^^1234567	<ON-8: 入力機関名><ON-9: 入力機関コード>
22	250	XAD	0	Y		オーダ施設住所	^^^^JPN^^^15	<ON-7: 入力機関都道府県>
23	250	XTN	0	Y		オーダ施設電話番号	^^^^^^^^0252430000	<ON-10: 入力機関電話番号>

■ OBR セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID-OBR	1	
4	250	CE	R			汎用サービス ID	02^治療による更新 (処置履歴)^JDASNS02	<NS-2: 入力種別>
7	26	TS	C			検査日時#	20160412	<NS-3: 最新初診年月日> or <PN-9: 診療・健診年月日>
8	26	TS	0			検査終了日時#	20160531	<NS-4: 最終診療年月日> or <PN-9: 診療・健診年月日>

■ TQ1 セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			TQ1 を ID にセット	1	
7	26	TS	0			開始日時	20160412	<NS-3: 最新初診年月日> or <PN-9: 診療・健診年月日>

								診年月日>
8	26	TS	0			終了日時	20160531	<NS-4:最終診療 年月日> or <PN-9:診療・健 診年月日>

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	1	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	1015^右側上顎第2小臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	2	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^現存歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	3	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	4	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】(状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	5	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	

5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] / (現在歯、または健全歯) [^] JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	6	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP21 [^] 処置歯(全部修復) [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 全部修復(全部金属冠・銀色) (FMC) * [^] JDASTP21	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	7	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02 [^] 標準プロファイル 26 項目の 情報の有無 [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 標準プロファイル 26 項目の情 報あり [^] JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	8	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03 [^] 乳歯・D c d [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	00 [^] 該当なし [^] JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	9	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF16 [^] 全部金属冠 (FMCほか) ・ FMC [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 全部金属冠 (FMCほか) ・ F MC [^] JDASTF16	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	10	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27 [^] 歯あり (状態不明) ・ P r e [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	

5	65536	*	C	Y		結果値	01^歯あり (状態不明)・Pre ^JDASTF27
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	11	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	1011^右側上顎中切歯^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	12	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^現存歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	13	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	14	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】 (状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	15	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^/ (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	16	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP21 [^] 処置歯(全部修復) [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	06 [^] 全部修復(前装金属冠・銀色) (前装MC) * [^] JDASTP21	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	17	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02 [^] 標準プロフィール 26 項目の 情報の有無 [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 標準プロフィール 26 項目の情 報あり [^] JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	18	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03 [^] 乳歯・D c d [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	00 [^] 該当なし [^] JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	19	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF17 [^] 前装冠(HR、MBほか)・ HR [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 前装冠(HR、MBほか)・H R [^] JDASTF17	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	20	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27 [^] 歯あり(状態不明)・P r e [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 歯あり(状態不明)・P r e [^] JDASTF27	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	21	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	1026^左側上顎第 1 大臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	22	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^現存歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	23	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	24	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】(状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	25	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^/ (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

© 日本歯科医師会 2017

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	26	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP11^処置歯(部分修復)^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	22^部分修復(4/5金属冠・銀色) (4/5Cr o)*^JDASTP11	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	27	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP13^歯面(切端・咬合面 I O*) ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^切端・咬合面 I O*^JDASTP13	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	28	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP15^歯面(口蓋側面・舌側面 P L *) ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^口蓋側面・舌側面 P L *^JDASTP15	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	29	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP16^歯面(近心面 M*) ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^近心面 M*^JDASTP16	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	30	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP17^歯面(遠心面 D*) ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^遠心面 D*^JDASTP17	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考

1	4	SI	0			セット ID	31	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02 [^] 標準プロファイル 26 項目の情報の有無 [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 標準プロファイル 26 項目の情報あり [^] JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	32	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03 [^] 乳歯・D c d [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	00 [^] 該当なし [^] JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	33	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF08 [^] インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠金属色・I n [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠金属色・I n [^] JDASTF08	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	34	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF11 [^] 切端・咬合面・I O [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 切端・咬合面・I O [^] JDASTF11	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	35	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF13 [^] 口蓋側面・舌側面・P L [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 口蓋側面・舌側面・P L [^] JDASTF13	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	36	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF14 [^] 近心面・M [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 近心面・M [^] JDASTF14	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

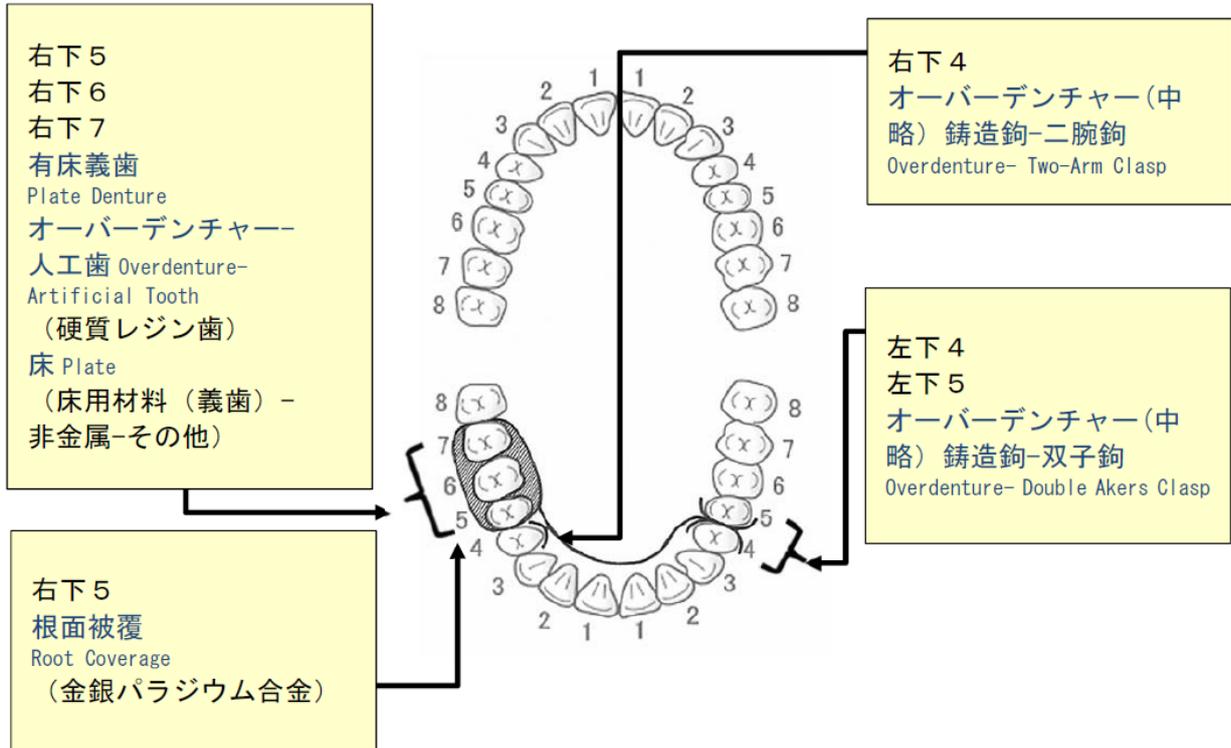
SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	37	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF15 [^] 遠心面・D [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 遠心面・D [^] JDASTF15	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	38	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27 [^] 歯あり (状態不明)・P r e [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 歯あり (状態不明)・P r e [^] JDASTF27	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

6.3 メッセージ例3

	傷病名コード	傷病名基本名称	歯科傷病名省略名称
MT	5250001	欠損歯	MT
7-5			



CSV 形式データ

```

ON,,,,,02,15,ABC 歯科医院,1234567,025-243-0000,90,歯科,,,,,
PN,39152178,,00000270,01,1255,,20161220,記載例 1 2,02,19380730,,,,,
NS,02,20161004,20161220,,,,,
TB,1047,2,0,,,,,
TD,56,05,,,,,
TM,,,16,,03,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,01,,01,,,,,,,,,
TB,1046,2,0,,,,,
TD,56,05,,,,,
TM,,,16,,03,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,01,,01,,,,,,,,,
TB,1045,6,0,1,,,,,
TD,56,05,,,,,
TP,,,,,,,,,11,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,01,,01,,01,,,,,,,,,
TB,1045,2,0,,,,,
TD,56,05,,,,,
TM,,,16,,03,,,,,,,,,
TB,1044,0,0,,,,,
TD,01,01,,,,,
TP,,,,,,,,,05,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,01,,,,,,,,,
TB,1034,0,0,,,,,
TD,01,01,,,,,

```

TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,02,,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,
TB,1035,0,0,,,,,,,,,,,,,
TD,01,01,,,,,
TP,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,02,,,,,,,,,,,,,
TF,01,00,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,01,,,,,
DT,20170123,170836,20170123,170836,,,,,

HL7 メッセージ

MSH|^~\&|HIS|SEND|GW|RCV|20170221151210|ORU^R01^ORU_R01|20170221151210|P|2.5|||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID|0001||001255^*^*^*PI||記載例^1 2^*^*^*L^I||19380730|F<CR>
PV1|0001|O|||90<CR>
ORC|NW|||90^歯科^HL70069|||ABC 歯科医院^*^*^*^*^*1234567|^*^*^*JPN^*^*15|^*^*^*^*^*
^*025-243-0000<CR>
OBR|1||02^治療による更新 (処置履歴) ^JDASNS02||20161004|20161220<CR>
TQ1|1|||20161004|20161220<CR>
OBX|1|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T1|1047^右側下顎第2大臼歯^JDASTB02|||F<CR>
OBX|2|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T1|2^欠損歯^JDASTB03|||F<CR>
OBX|3|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T1|0^部分指定なし^JDASTB04|||F<CR>
OBX|4|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T1|56^欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯) (Δ)】*^JDASTD02|||F<CR>
OBX|5|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T1|05^ (Δ) (欠損補綴歯) ^JDASTD03|||F<CR>
OBX|6|CWE|TM04^有床義歯^JDAS0003|T1|16^局部義歯 (レジン床) (PD) *^JDASTM04|||F<CR>
OBX|7|CWE|TM06^義歯人工歯^JDAS0003|T1|03^硬質レジン歯^JDASTM06|||F<CR>
OBX|8|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T1|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
^JDASTF02|||F<CR>
OBX|9|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T1|00^該当なし^JDASTF03|||F<CR>
OBX|10|CWE|TF22^欠損・MAM^JDAS0003|T1|01^欠損・MAM^JDASTF22|||F<CR>
OBX|11|CWE|TF24^義歯 (人工歯あり)・D e n^JDAS0003|T1|01^義歯 (人工歯あり)・D e n^JDASTF24|||F<CR>
OBX|12|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T2|1046^右側下顎第1大臼歯^JDASTB02|||F<CR>
OBX|13|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T2|2^欠損歯^JDASTB03|||F<CR>
OBX|14|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T2|0^部分指定なし^JDASTB04|||F<CR>
OBX|15|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T2|56^欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯) (Δ)】*^JDASTD02|||F<CR>
OBX|16|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T2|05^ (Δ) (欠損補綴歯) ^JDASTD03|||F<CR>
OBX|17|CWE|TM04^有床義歯^JDAS0003|T2|16^局部義歯 (レジン床) (PD) *^JDASTM04|||F<CR>
OBX|18|CWE|TM06^義歯人工歯^JDAS0003|T2|03^硬質レジン歯^JDASTM06|||F<CR>
OBX|19|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T2|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
^JDASTF02|||F<CR>
OBX|20|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T2|00^該当なし^JDASTF03|||F<CR>
OBX|21|CWE|TF22^欠損・MAM^JDAS0003|T2|01^欠損・MAM^JDASTF22|||F<CR>
OBX|22|CWE|TF24^義歯 (人工歯あり)・D e n^JDAS0003|T2|01^義歯 (人工歯あり)・D e n^JDASTF24|||F<CR>
OBX|23|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T3U1|1045^右側下顎第2小臼歯^JDASTB02|||F<CR>
OBX|24|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T3U1|6^残根^JDASTB03|||F<CR>
OBX|25|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T3U1|0^部分指定なし^JDASTB04|||F<CR>
OBX|26|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T3U1|56^欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯) (Δ)】*^JDASTD02|||F<CR>
OBX|27|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T3U1|05^ (Δ) (欠損補綴歯) ^JDASTD03|||F<CR>
OBX|28|CWE|TP09^未処置歯 (う蝕等、治療中を含む) ^JDAS0003|T3U1|11^残根 (残根上義歯) *^JDASTP09|||F<CR>
OBX|29|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T3U1|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり
^JDASTF02|||F<CR>
OBX|30|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T3U1|00^該当なし^JDASTF03|||F<CR>
OBX|31|CWE|TF21^残根・根面板ほか・C 4^JDAS0003|T3U1|01^残根・根面板ほか・C 4^JDASTF21|||F<CR>
OBX|32|CWE|TF24^義歯 (人工歯あり)・D e n^JDAS0003|T3U1|01^義歯 (人工歯あり)・D e n^JDASTF24|||F<CR>
OBX|33|CWE|TF27^歯あり (状態不明)・P r e^JDAS0003|T3U1|01^歯あり (状態不明)・P r e^JDASTF27|||F<CR>
OBX|34|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T3U2|1045^右側下顎第2小臼歯^JDASTB02|||F<CR>
OBX|35|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T3U2|2^欠損歯^JDASTB03|||F<CR>
OBX|36|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T3U2|0^部分指定なし^JDASTB04|||F<CR>
OBX|37|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T3U2|56^欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯) (Δ)】*^JDASTD02|||F<CR>
OBX|38|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T3U2|05^ (Δ) (欠損補綴歯) ^JDASTD03|||F<CR>
OBX|39|CWE|TM04^有床義歯^JDAS0003|T3U2|16^局部義歯 (レジン床) (PD) *^JDASTM04|||F<CR>

OBX|40|CWE|TM06^義歯人工歯^JDAS0003|T3U2|03^硬質レジン歯^JDASTM06|||||F<CR>
 OBX|41|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T4|1044^右側下顎第1小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
 OBX|42|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T4|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
 OBX|43|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T4|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
 OBX|44|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T4|01^現在歯【現在歯/】(状態不明)*^JDASTD02|||||F<CR>
 OBX|45|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T4|01^/(現在歯、または健全歯)^JDASTD03|||||F<CR>
 OBX|46|CWE|TP26^クラスプ^JDAS0003|T4|05^铸造鉤(二腕鉤・レスト付き・銀色)(C1)^JDASTP26|||||F<CR>
 OBX|47|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T5|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり^JDASTF02|||||F<CR>
 OBX|48|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T4|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
 OBX|49|CWE|TF27^歯あり(状態不明)・P r e^JDAS0003|T4|01^歯あり(状態不明)・P r e^JDASTF27|||||F<CR>
 OBX|50|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T5|1034^左側下顎第1小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
 OBX|51|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T5|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
 OBX|52|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T5|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
 OBX|53|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T5|01^現在歯【現在歯/】(状態不明)*^JDASTD02|||||F<CR>
 OBX|54|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T5|01^/(現在歯、または健全歯)^JDASTD03|||||F<CR>
 OBX|55|CWE|TP26^クラスプ^JDAS0003|T6|02^铸造鉤(双子鉤・銀色)(C1)^JDASTP26|||||F<CR>
 OBX|56|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T6|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり^JDASTF02|||||F<CR>
 OBX|57|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T5|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
 OBX|58|CWE|TF27^歯あり(状態不明)・P r e^JDAS0003|T5|01^歯あり(状態不明)・P r e^JDASTF27|||||F<CR>
 OBX|59|CWE|TB02^歯種コード^JDAS0003|T6|1035^左側下顎第2小臼歯^JDASTB02|||||F<CR>
 OBX|60|CWE|TB03^状態コード^JDAS0003|T6|0^現存歯^JDASTB03|||||F<CR>
 OBX|61|CWE|TB04^部分コード^JDAS0003|T6|0^部分指定なし^JDASTB04|||||F<CR>
 OBX|62|CWE|TD02^歯の基本状態^JDAS0003|T6|01^現在歯【現在歯/】(状態不明)*^JDASTD02|||||F<CR>
 OBX|63|CWE|TD03^歯科健診記号^JDAS0003|T6|01^/(現在歯、または健全歯)^JDASTD03|||||F<CR>
 OBX|64|CWE|TP26^クラスプ^JDAS0003|T6|02^铸造鉤(双子鉤・銀色)(C1)^JDASTP26|||||F<CR>
 OBX|65|CWE|TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003|T6|01^標準プロファイル 26 項目の情報あり^JDASTF02|||||F<CR>
 OBX|66|CWE|TF03^乳歯・D c d^JDAS0003|T6|00^該当なし^JDASTF03|||||F<CR>
 OBX|67|CWE|TF27^歯あり(状態不明)・P r e^JDAS0003|T6|01^歯あり(状態不明)・P r e^JDASTF27|||||F<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
2	4	ST	R			符号化文字	~%&	
3	227	HD	0		0361	送信アプリケーション	HIS	
4	227	HD	0		0362	送信施設	SEND	
5	227	HD	0		0361	受信アプリケーション	GW	
6	227	HD	0		0362	受信施設	RCV	
7	26	TS	R			メッセージ日時	20170221151210	
9	15	MSG	R			メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	20	ST	R			メッセージ制御 ID	20170221151210	
11	3	PT	R			処理 ID	P	
12	60	VID	R			バージョン ID	2.5	
18	16	ID	0	Y	0211	文字セット	~ISO IR87	
20	20	ID	0		0356	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	0001	
3	250	CX	R	Y		患者 ID リスト	001255^^^PI	<PN-6: 医療機関内 ID>
5	250	XPN	R	Y		患者氏名	記載例 1 2^^^L^I	<PN-10: 氏名>

7	26	TS	0			生年月日	19380730	<PN-12:生年月日>
8	1	IS	0		0001	性別	F	<PN-11:男女区別>

■ PV1 セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	0001	
2	1	IS	R		0004	患者区分	0	
10	3	IS	0		0069	診療部門	90	<ON-11:診療科コード>

■ ORC セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	2	ID	R		0119	オーダ制御	NW	
17	250	CE	0			入力組織	90^歯科^HL70069	<ON-11:診療科コード><ON-12:診療科名>
21	250	XON	0	Y		オーダ施設名	A B C 歯科医院^^^^^^^^1234567	<ON-8:入力機関名><ON-9:入力機関コード>
22	250	XAD	0	Y		オーダ施設住所	^^^^JPN^^15	<ON-7:入力機関都道府県>
23	250	XTN	0	Y		オーダ施設電話番号	^^^^^^^^^^025-243-0000	<ON-10:入力機関電話番号>

■ OBR セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID-OBR	1	
4	250	CE	R			汎用サービス ID	02^治療による更新(処置履歴)^JDASNS02	<NS-2:入力種別>
7	26	TS	C			検査日時#	20161004	<NS-3:最新初診年月日> or <PN-9:診療・健診年月日>
8	26	TS	0			検査終了日時#	20161220	<NS-4:最終診療年月日> or <PN-9:診療・健診年月日>

■ TQ1 セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			TQ1 を ID にセット	1	
7	26	TS	0			開始日時	20161004	<NS-3:最新初診年月日> or <PN-9:診療・健診年月日>
8	26	TS	0			終了日時	20161220	<NS-4:最終診療年月日> or <PN-9:診療・健診年月日>

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	1	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	

4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	1047^右側下顎第2大臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	2	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	2^欠損歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	3	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	4	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	56^欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯） （△）】*^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	5	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	05^（△）（欠損補綴歯）^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	6	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TM04^有床義歯^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	16^局部義歯（レジン床）（PD） *^JDASTM04	

11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	
----	---	----	---	--	------	--------	---	--

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	7	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TMO6 [^] 義歯人工歯 [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	03 [^] 硬質レジン歯 [^] JDASTM06	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	8	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02 [^] 標準プロファイル 26 項目の情報の有無 [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 標準プロファイル 26 項目の情報あり [^] JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	9	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03 [^] 乳歯・D c d [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	00 [^] 該当なし [^] JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	10	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF22 [^] 欠損・MAM [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 欠損・MAM [^] JDASTF22	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	11	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF24 [^] 義歯（人工歯あり）・D e n [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 義歯（人工歯あり）・D e n [^] JDASTF24	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	12	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	1046^右側下顎第 1 大臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	13	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	2^欠損歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	14	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	15	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	56^欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯） （△）】*^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	16	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	05^（△）（欠損補綴歯）^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	17	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TMO4^有床義歯^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	16^局部義歯 (レジン床) (PD) *^JDASTM04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	18	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TMO6^義歯人工歯^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	03^硬質レジン歯^JDASTM06	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	19	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02^標準プロファイル 26 項目の 情報の有無^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^標準プロファイル 26 項目の情 報あり^JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	20	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03^乳歯・D c d^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	00^該当なし^JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	21	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF22^欠損・MAM^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^欠損・MAM^JDASTF22	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	22	

2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF24^義歯（人工歯あり）・Den ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブID	T2	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^義歯（人工歯あり）・Den ^JDASTF24	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セットID	23	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	1045^右側下顎第2小臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セットID	24	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	6^残根^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セットID	25	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セットID	26	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	56^欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯） （△）】*^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セットID	27	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	

3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	05^ (△) (欠損補綴歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	28	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP09^未処置歯 (う蝕等、治療中を含む) ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	11^残根 (残根上義歯) *^JDASTP09	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	29	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02^標準プロファイル 26 項目の情報の有無^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^標準プロファイル 26 項目の情報あり^JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	30	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03^乳歯・D c d^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	00^該当なし^JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	31	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF21^残根・根面板ほか・C 4 ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^残根・根面板ほか・C 4 ^JDASTF21	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	32	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF24^義歯 (人工歯あり) ・D e n	

							^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^義歯（人工歯あり）・Den ^JDASTF24	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	33	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27^歯あり（状態不明）・Pre ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U1	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^歯あり（状態不明）・Pre ^JDASTF27	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	34	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	1045^右側下顎第2小臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	35	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	2^欠損歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	36	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	37	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	

4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	56^欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯）（△）】*^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	38	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	05^（△）（欠損補綴歯）^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	39	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TM04^有床義歯^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	16^局部義歯（レジン床）（P D）*^JDASTM04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	40	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TM06^義歯人工歯^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T3U2	
5	65536	*	C	Y		結果値	03^硬質レジン歯^JDASTM06	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	41	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	1044^右側下顎第 1 小臼歯^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	42	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^現存歯^JDASTB03	

11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	
----	---	----	---	--	------	--------	---	--

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	43	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	44	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】(状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	45	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^/ (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	46	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP26^クラスブ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	05^鑄造鉤 (二腕鉤・レスト付き・ 銀色) (C I)^JDASTP26	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	47	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02^標準プロファイル 26 項目の 情報の有無^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^標準プロファイル 26 項目の情 報あり^JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	48	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03 [^] 乳歯・D c d [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	00 [^] 該当なし [^] JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	49	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27 [^] 歯あり (状態不明)・P r e [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T4	
5	65536	*	C	Y		結果値	01 [^] 歯あり (状態不明)・P r e [^] JDASTF27	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	50	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02 [^] 歯種コード [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	1034 [^] 左側下顎第 1 小臼歯 [^] JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	51	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03 [^] 状態コード [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	0 [^] 現存歯 [^] JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	52	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04 [^] 部分コード [^] JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	0 [^] 部分指定なし [^] JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	53	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】(状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	54	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^/ (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	55	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP26^クラスプ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	02^鑄造鉤(双子鉤・銀色)(C I) ^JDASTP26	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	56	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02^標準プロファイル 26 項目の 情報の有無^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^標準プロファイル 26 項目の情報 あり^JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	57	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03^乳歯・D c d^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	00^該当なし^JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考

1	4	SI	0			セット ID	58	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27^歯あり (状態不明)・Pre ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T5	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^歯あり (状態不明)・Pre ^JDASTF27	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	59	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB02^歯種コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	1035^左側下顎第2小臼歯 ^JDASTB02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	60	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB03^状態コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^現存歯^JDASTB03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	61	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TB04^部分コード^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	0^部分指定なし^JDASTB04	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	62	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD02^歯の基本状態^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^現在歯【現在歯/】 (状態不明) *^JDASTD02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	63	

2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TD03^歯科健診記号^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^ / (現在歯、または健全歯) ^JDASTD03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	64	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TP26^クラスブ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	02^ 鑄造鉤 (双子鉤・銀色) (C I) ^JDASTP26	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	65	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF02^標準プロファイル 26 項目の 情報の有無^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^標準プロファイル 26 項目の情報あり^JDASTF02	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	66	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF03^乳歯・D c d^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	00^該当なし^JDASTF03	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	値	備考
1	4	SI	0			セット ID	67	
2	3	ID	C		0125	結果値タイプ	CWE	
3	250	CE	R			検査項目	TF27^歯あり (状態不明)・P r e ^JDAS0003	
4	20	ST	C			検査サブ ID	T6	
5	65536	*	C	Y		結果値	01^歯あり (状態不明)・P r e ^JDASTF27	
11	1	ID	R		0085	検査結果状態	F	

7. 改定履歴

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2017/3	Ver. 1.0	初版